

- このたびは、当社製品をお買い上げいただきまして、まことにありがとうございます。
正しく安全にご使用していただくために必ず、この取扱説明書をお読みください。

施工業者の方へのお願い

大切な書類です。施工後は必ずお客様にお渡しください。

本文中の **⊘ 禁止**、**⚠ 注意** の表示箇所は特に重要です。必ずお守りください。
守れない場合、思わぬ事故につながりケガをするおそれがあります。

⊘ 禁止

- 本製品は隣地との境界を示す目的に使用するものです。
転落防止を目的とした防護柵や、歩行補助を目的とした手すりとしては使用しないでください。
- 事故や故障の原因となりますので、むやみな改造、仕様変更はしないでください。
- ケガや事故の原因となりますので、製品を破損・故障・変形したままで使用しないでください。
- 破損や事故の原因となりますので、重い物を乗せたり、寄りかかったり、ぶら下がったりしないでください。
- 破損や事故の原因となりますので、強い衝撃を与えないでください。
- 変形や火災の原因となりますので、火気は近付けないでください。
- 変形や火災の原因となりますので、アルコール系以外の有機溶剤や石油類を付着しないでください。
- 本製品の材質はポリスチレンフォームを使用しています。
施工時、有機溶剤の塗装、接着剤を使用すると溶解するおそれがあります。
- 万が一、パネルに汚れ等が付いた場合は、中性洗剤を用いて柔らかいブラシ等で洗い流してください。
- 洗浄機での洗浄はしないようにしてください。
広い面積等で洗浄機での洗浄が必要な場合は、必ず噴射角を「拡散」にし、目立たない所で試し洗浄をしてください。
絶対に「直噴」での洗浄はしないでください。パネルが破損する可能性があります。
又、真夏の炎天下での洗浄は避けてください。急激な温度変化によりパネルが収縮する可能性があります。
- スマート・Fウォールはコンクリートブロックではありません。
非常に軽い硬質発泡ポリスチレンでできたパネル(約2Kg/1パネル)を使用したフェンスになります。
地震等により倒壊する心配はありません。

- このたびは、当社製品をお買い上げいただきまして、まことにありがとうございます。
- この取付説明書に示した表示記号の内容は、製品を安全に正しく施工していただき、施主様などの危害や損害を未然に防止するためのものです。表示記号の内容をよく確認したうえで、本書の内容（指示）にしたがってください。
- この取付説明書では、次のような記号を使用しています。

安全に関する記号	記号の意味
 警告	●取扱いを誤った場合に、使用者が死亡または重傷を負うおそれのある内容を示しています。
 注意	●取扱いを誤った場合に、使用者が中・軽傷を負うおそれのある内容、または物的損害のおそれのある内容を示しています。

製品破壊、倒壊による人への危害・物的損害が想定されますので、下記事項をお守りください。

施工前に

-  **警告** ●本製品の施工には専用の柱を使用してください。使用しない場合、反り・割れが生じる場合があります。
●転落防止を目的とした防護柵や歩行補助を目的とした手すりとしては使用しないでください。
思わぬ事故につながりケガをするおそれがあります。
-  **注意** ●正しく施工・組付をするために、施工前に必ず取付説明書をお読みください。
●本製品の施工については、必ず取付説明書にしたがってください。
●本製品の材質はポリスチレンフォームを使用しています。施工時、有機溶剤の塗装、接着剤を使用すると溶解するおそれがあります。
●施工終了後、取扱説明書は施主様にお渡しください。
●現場仕上用パネルは、下塗装（バインダー）の状態でお届けします。

施工上のご注意

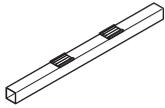
-  **注意** ●できる限り施工前に太陽光に当てないでください。部材が反ったり伸縮するおそれがあります。
●落としたり、物を当てたりしないでください。傷・へこみ・破損の原因となります。
●本製品の科学的性質は弱酸性・アルカリ・塩類などには優れた抵抗性を持っています。
アルコール系以外の有機溶剤や石油類に侵されやすいので、触れると変色・変形する原因となります。
●万が一、パネルに汚れ等が付いた場合は、中性洗剤を用いて柔らかいブラシ等で洗い流してください。
●火気があたり続けると軟化や融解をします。火気は近づけないでください。
●製品の特性上、本製品には色差・色ムラがあります。
●パネルを持つ際、汚れた手で触ると汚れが付いて落ちにくくなります。ご注意ください。
●本製品の取付けについては、取付説明書を必ずご確認ください。
●柱ピッチは、1000mm（W10の場合）・800mm（W08の場合）・400mm（W04の場合）で施工してください。

INDEX

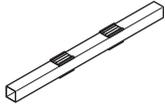
	〈塗装済仕様〉	〈現場仕上仕様〉
INDEX	1	
梱包明細表	2~4	
各部名称	5	
基本寸法図	6	
断面図	7・8	
1.横断面	7	
2.縦断面	8	
1.柱建込み前の確認及び部材の組付	9	
1.障害物等の有無確認	9	
2.端部柱・中間柱・角柱へのベース材取付部品の取付	9	
3.片側埋込み仕様(埋込み寸法150mm以上)の場合	9	
4.現場切詰めがある場合	9	
2.基礎工事	9・10	
1.基礎寸法図	9	
2.柱の建込み	10	
3.基礎の打設	10	
3.本体の施工	11~20	
1.ベース材取付部品の取付(柱建込み前)	11	
2.ベース材 W10(W08・W04)の組付(柱建込み時)	11	
3.パネルの組付	12・13	
4.横棧 W10(W08・W04)の組付	14	
5.パネル2段目以降の組付	15	
6.コーナー部のパネルの組付	16	
7.横棧上 W10(W08・W04)の組付	17	
8.角柱側への横棧上の組付	17	
9.PS端部カバー上(目地有・無)・PS端部カバー下(目地有・無)の貼付け	18	
10.PS笠木 W08(W04)の貼付け	18	
11.PS笠木 W10の貼付け(柱ピッチ1000mmの場合)	19	
12.PSコーナ笠木(A・B)及びPS笠木(コーナー部)の組付	19	
13.目地テープの貼付け(目地無の場合)	—	20
14.目地切り(目地有の場合)	—	20
4.現場切詰め(間口)	21・22	
1.パネル(W04・W08)の切詰め(200mmピッチで切詰める場合)	21	
2.横棧上(W04・W08・W10)・横棧(W04・W08・W10)・ベース材(W04・W08・W10)の切詰め	21	
3.PS笠木(W04・W08・W10)の切詰め及び、PS端部カバー上(目地有・無)・PS端部カバー下(目地有・無)の加工	22	
5.現場切詰め(フリー)	23・24	
1.パネル(W04・W08)の切詰め	23・24	
2.PS笠木の切詰め	24	
3.切詰め用PS端部カバー上(目地有・無)・PS端部カバー下(目地有・無)の貼付け	24	
6.Eウッドスタイルの施工	25~27	
1.板材(120×10 L=1995)の取付	25・26	
2.出隅コーナーの取付	27	

梱包明細表〈塗装済・現場仕上共通〉

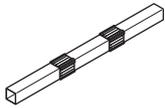
■端部柱(1本入)セット 〈下段スマート・Fウォール+上段Eウッドスタイル組み合わせ〉

名称 部材・部品	略図	員数
端部柱		1
取付・取扱説明書		1

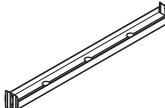
■中間柱(1本入)セット 〈下段スマート・Fウォール+上段Eウッドスタイル組み合わせ〉

名称 部材・部品	略図	員数
中間柱		1

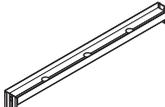
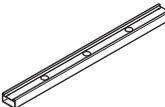
■角柱(1本入)セット 〈下段スマート・Fウォール+上段Eウッドスタイル組み合わせ〉

名称 部材・部品	略図	員数
角柱		1

■横棧W10(1本入)セット ■横棧W08(1本入)セット ■横棧W04(1本入)セット

名称 部材・部品	略図	員数
横棧 W10・W08・W04	 ※図はW08の場合	1
φ4×13トラスドリルネジ		2

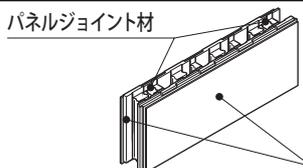
■横棧上・ベース材W10セット ■横棧上・ベース材W08セット ■横棧上・ベース材W06セット ■横棧上・ベース材W04セット

名称 部材・部品	略図	員数
横棧上 W10・W08・W06・W04	 ※図はW08の場合	1
ベース材 W10・W08・W06・W04	 ※図はW08の場合	1
ベース材取付部品		2
φ4×13トラスドリルネジ		12(予備2)

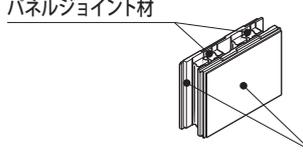
※横棧上・ベース材W06セットは、柱ピッチ1000mmで補助柱を使用する場合に横棧上・ベース材W04セットと組み合わせて使用します。

梱包明細表〈塗装済・現場仕上〉

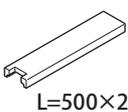
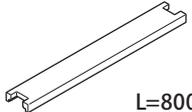
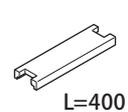
- パネル 塗装済(目地有)W08(1セット入)セット**
■パネル 現場仕上用(目地有)W08(1セット入)セット
■パネル 現場仕上用(目地無)W08(1セット入)セット

名称 部材・部品	略図	員数
パネル 塗装済(目地有)W08 パネル 現場仕上(目地有)W08 パネル 現場仕上(目地無)W08	 <p>パネルジョイント材</p> <p>※図は目地有の場合</p> <p>パネル 塗装済(目地有)W08 現場仕上(目地有)W08 現場仕上(目地無)W08</p>	2
パネルジョイント材		2

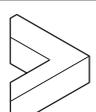
- パネル 塗装済(目地有)W04(2セット入)セット**
■パネル 現場仕上用(目地有)W04(2セット入)セット
■パネル 現場仕上用(目地無)W04(2セット入)セット

名称 部材・部品	略図	員数
パネル 塗装済(目地有)W04 パネル 現場仕上(目地有)W04 パネル 現場仕上(目地無)W04	 <p>パネルジョイント材</p> <p>※図は目地有の場合</p> <p>パネル 塗装済(目地有)W04 現場仕上(目地有)W04 現場仕上(目地無)W04</p>	4
パネルジョイント材		4

- PS笠木(Eウッドスタイル用) 塗装済 W10セット**
■PS笠木(Eウッドスタイル用) 塗装済 W08セット
■PS笠木(Eウッドスタイル用) 塗装済 W04セット
■PS笠木(Eウッドスタイル用) 現場仕上用 W10セット
■PS笠木(Eウッドスタイル用) 現場仕上用 W08セット
■PS笠木(Eウッドスタイル用) 現場仕上用 W04セット

名称 部材・部品	略図			員数
	W10	W08	W04	
PS笠木(Eウッドスタイル用)	 <p>L=500×2</p>	 <p>L=800</p>	 <p>L=400</p>	1

- PSコーナー笠木(Eウッドスタイル用) 塗装済セット**
■PSコーナー笠木(Eウッドスタイル用) 現場仕上用セット

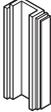
名称 部材・部品	略図		員数
	コーナー笠木(A)	コーナー笠木(B)	
PSコーナー笠木(Eウッドスタイル用)			各1

梱包明細表〈塗装済・現場仕上〉

■PS端部カバー下 塗装済(目地有)(2個入)セット

■PS端部カバー下 現場仕上用(目地有)(2個入)セット

■PS端部カバー下 現場仕上用(目地無)(2個入)セット

名称 部材・部品	略図	員数
PS端部カバー下(目地有)		2

■切詰め用PS端部カバー下 塗装済(目地有)(1個入)セット

■切詰め用PS端部カバー下 現場仕上用(目地有)(1個入)セット

■切詰め用PS端部カバー下 現場仕上用(目地無)(1個入)セット

切詰め用PS端部カバー下(目地有)		1
-------------------	---	---

■PS端部カバー上(Eウッドスタイル用)
塗装済(目地有)(1個入)セット

■PS端部カバー上(Eウッドスタイル用)
現場仕上用(目地有)(1個入)セット

■PS端部カバー上(Eウッドスタイル用)
現場仕上用(目地無)(1個入)セット

名称 部材・部品	略図	員数
PS端部カバー上(目地有)		1

■切詰め用PS端部カバー上 塗装済(目地有)(1個入)セット

■切詰め用PS端部カバー上 現場仕上用(目地有)(1個入)セット

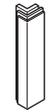
■切詰め用PS端部カバー上 現場仕上用(目地無)(1個入)セット

切詰め用PS端部カバー上(目地有)		1
-------------------	---	---

■PSコーナーカバー下 塗装済(目地有)(1個入)セット

■PSコーナーカバー下 現場仕上用(目地有)(1個入)セット

■PSコーナーカバー下 現場仕上用(目地無)(1個入)セット

PSコーナーカバー下(目地有)		1
-----------------	---	---

■目地テープセット及び接着剤セット(現場仕上用)

名称 部材・部品	略図	員数
目地テープ	 50mm×45m	1
接着剤	 120ml	1

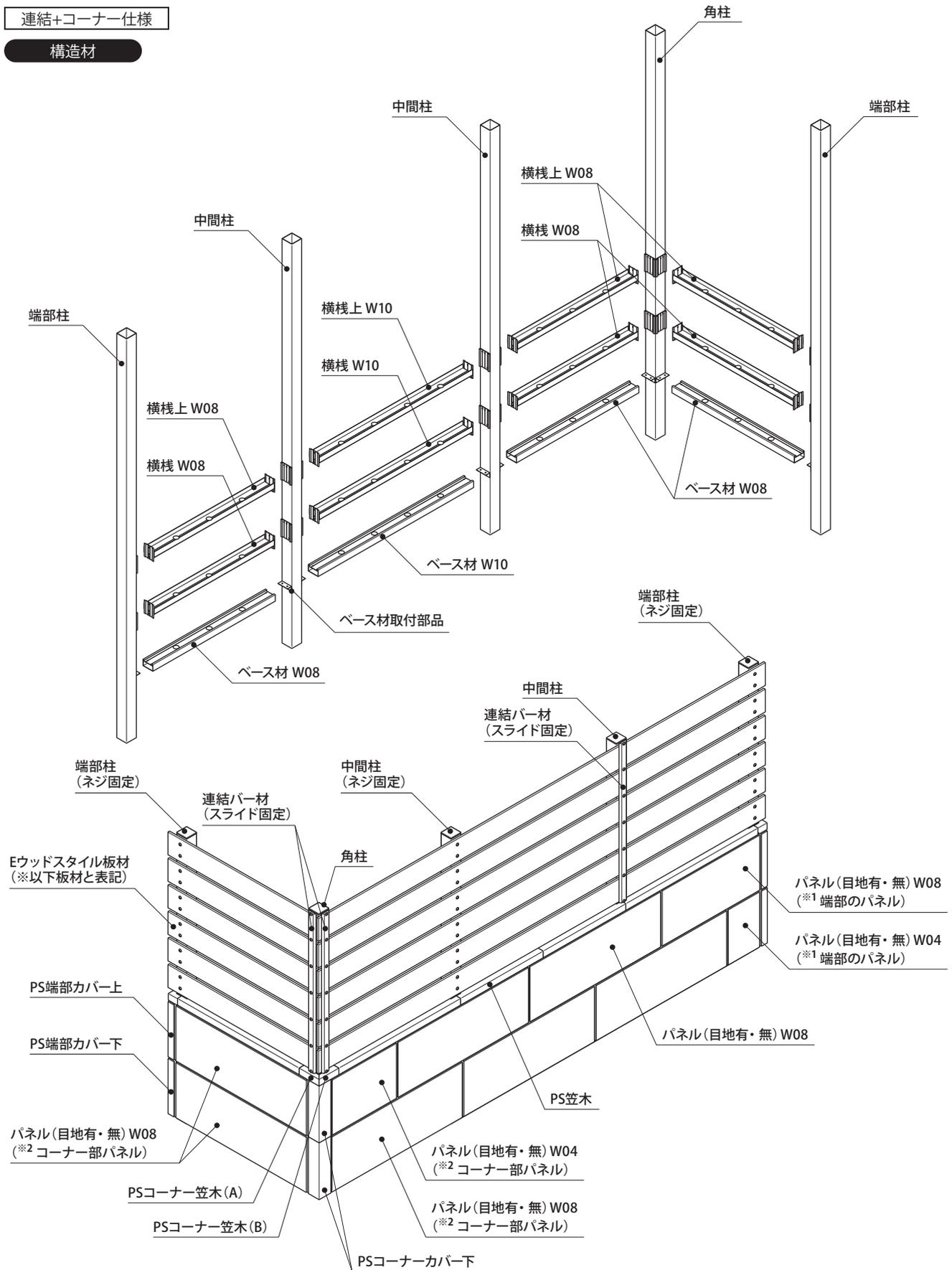
ご確認

Eウッドスタイルの梱包明細表は、Eウッドスタイルの取付説明書をご確認ください。

各部名称

連結+コーナー仕様

構造材



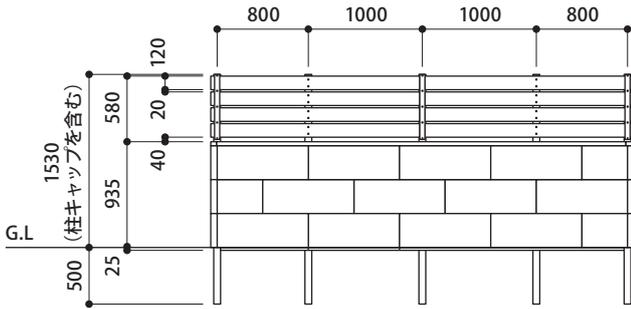
ご注意

- ※1 パネルはW08とW04の組み合わせの為、サイズにより端部に使用するパネルは現場切詰めが必要になる場合があります。(P.21参照)
- ※2 コーナー部のパネルは切詰め加工が必要です。(P.16参照)

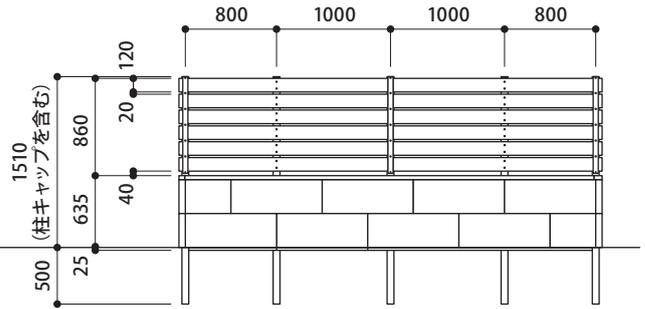
本図はH15・W26+H15・W08(コーナー仕様)になります。
(下段SFW2段+Eウッドスタイル120×6段)

基本寸法図

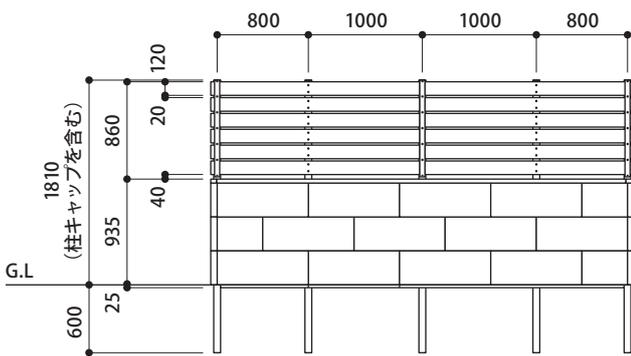
下段SFW3段+上段Eウッドスタイル120×4段



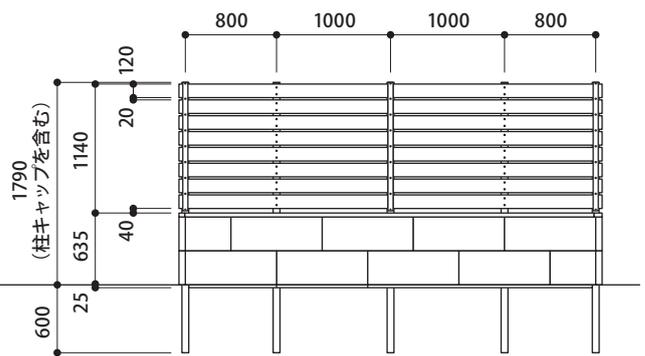
下段SFW2段+上段Eウッドスタイル120×6段



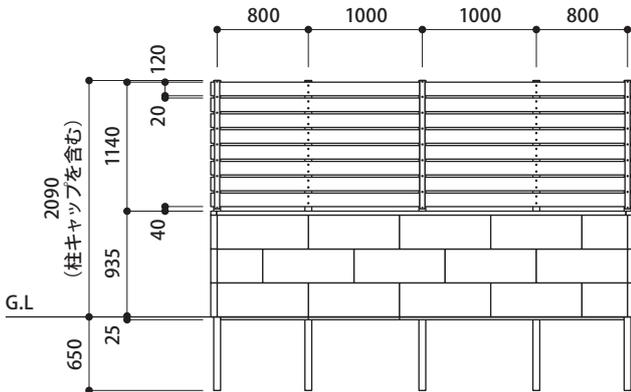
下段SFW3段+上段Eウッドスタイル120×6段



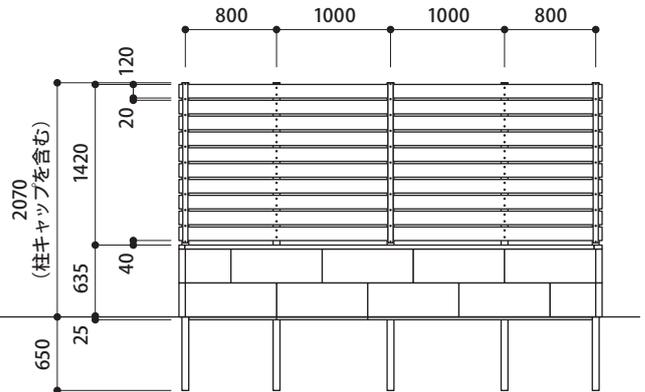
下段SFW2段+上段Eウッドスタイル120×8段



下段SFW3段+上段Eウッドスタイル120×8段



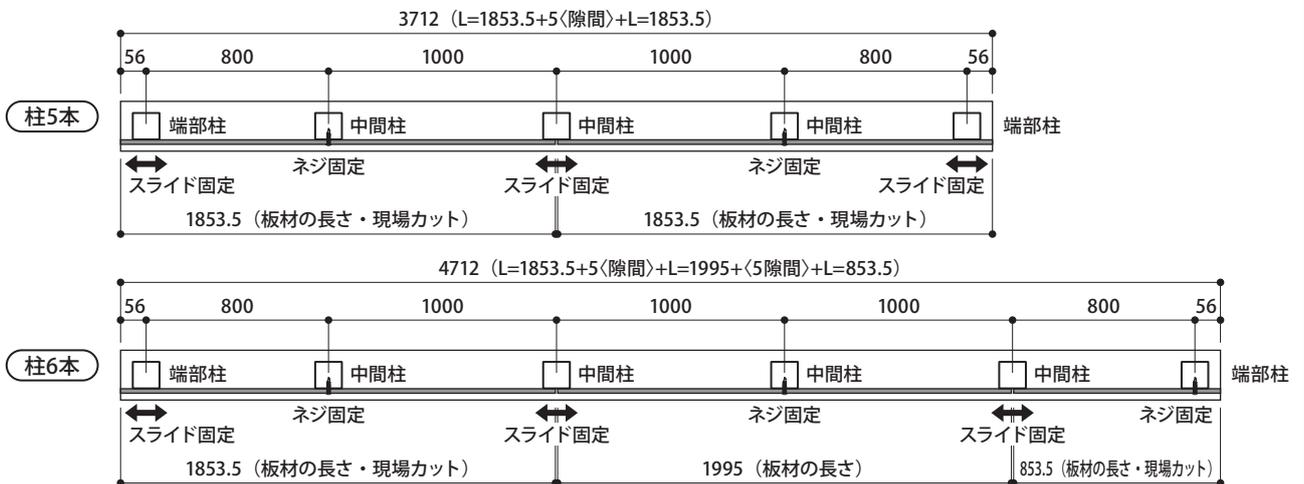
下段SFW2段+上段Eウッドスタイル120×10段



Eウッドスタイル納まり図

① 規格の板材長さ (L=1995) と、板材接続部の標準隙間5mm組み合わせにより、以下の通りの基本寸法設定となります。

※左端部をスライド固定としています。



※板材の長さは、PS端部カバーとEウッドスタイルの張り出し長さを同じにした場合の寸法となります。

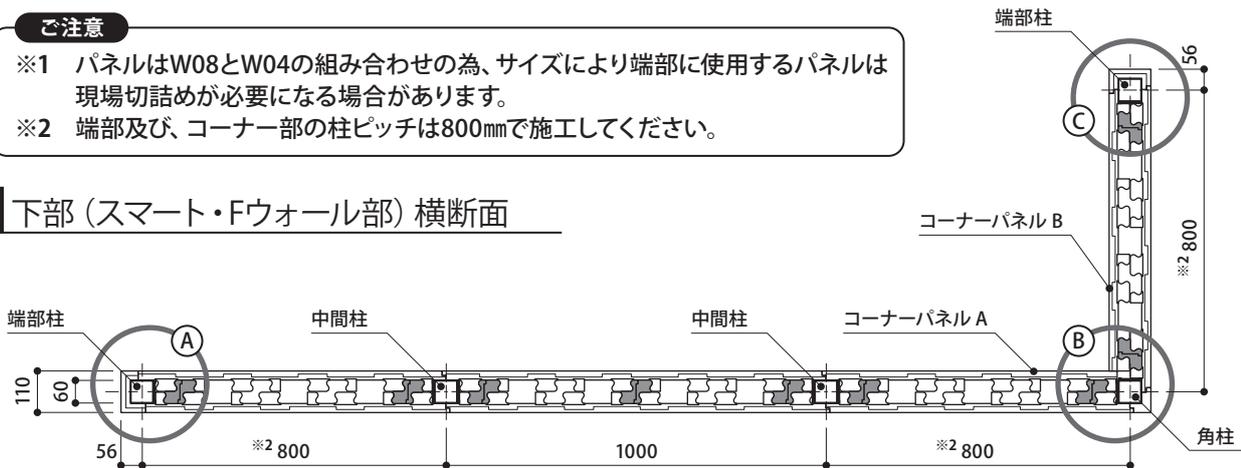
断面図〈塗装済・現場仕上共通〉

1. 横断面

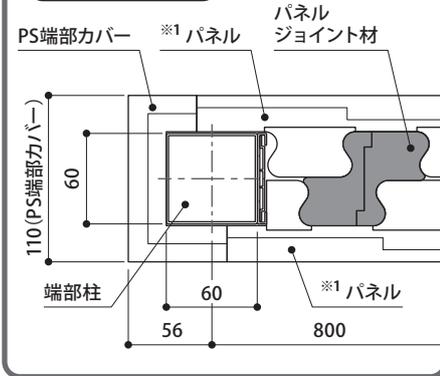
ご注意

- ※1 パネルはW08とW04の組み合わせの為、サイズにより端部に使用するパネルは現場切詰めが必要になる場合があります。
- ※2 端部及び、コーナー部の柱ピッチは800mmで施工してください。

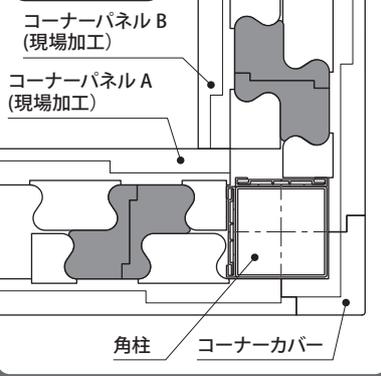
下部 (スマート・Fウォール部) 横断面



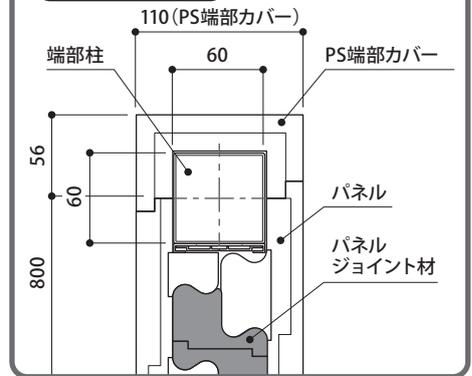
A部切詰め拡大図



B部拡大図



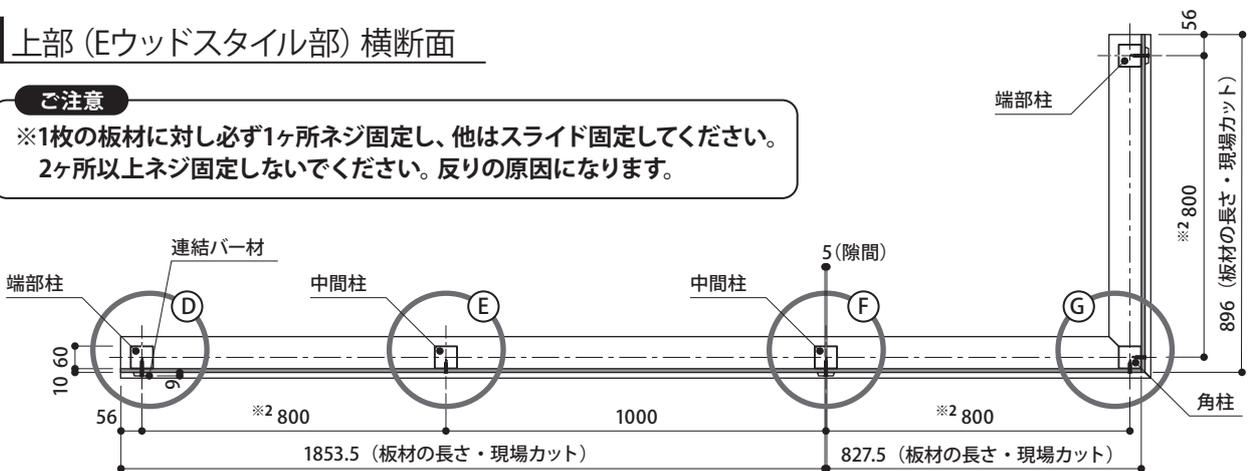
C部端部拡大図



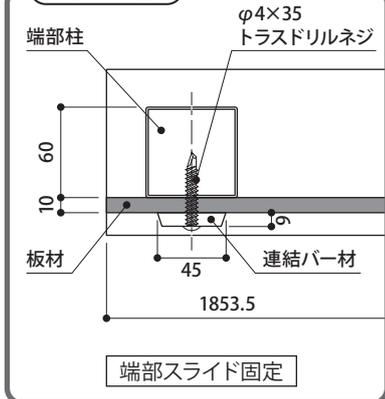
上部 (Eウッドスタイル部) 横断面

ご注意

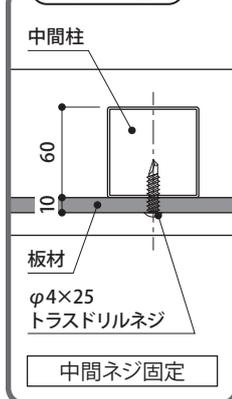
- ※1枚の板材に対し必ず1ヶ所ネジ固定し、他はスライド固定してください。2ヶ所以上ネジ固定しないでください。反りの原因になります。



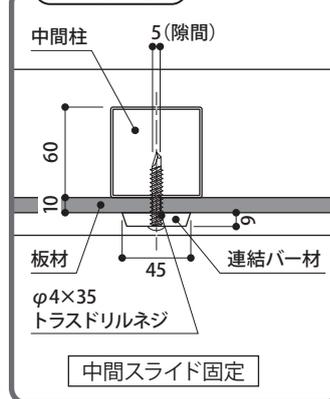
D部拡大図



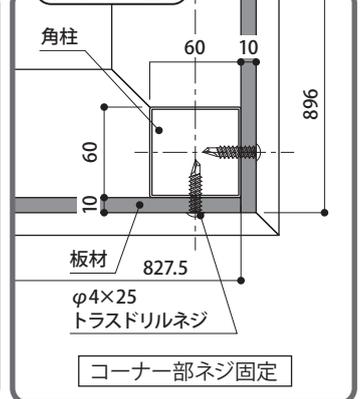
E部拡大図



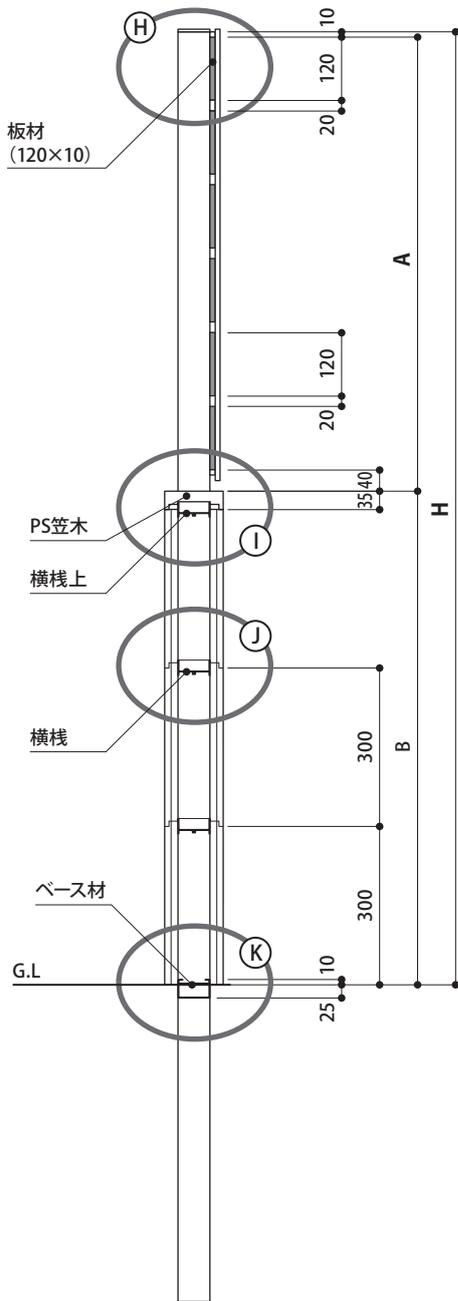
F部拡大図



G部拡大図

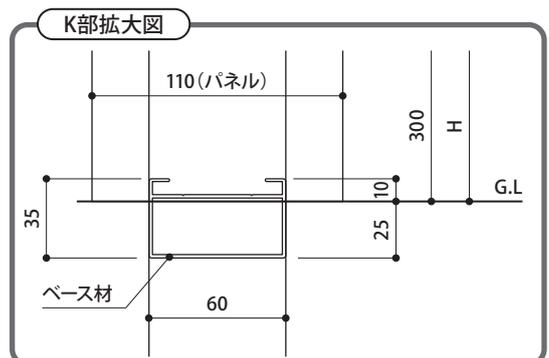
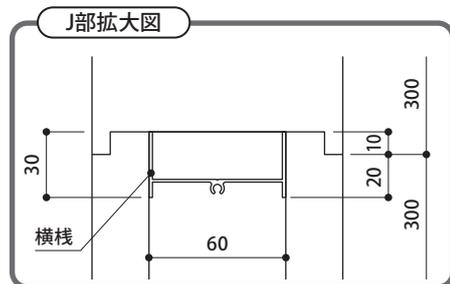
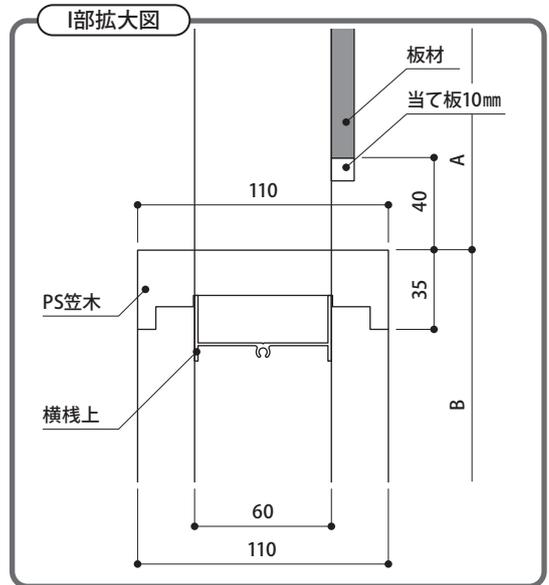
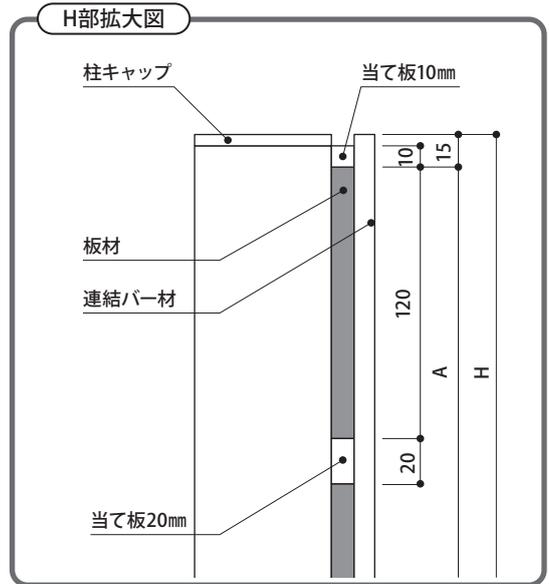


2. 縦断面



※本図は下段SFW3段+上段Eウッドスタイル120×6段の場合です。

	A	B	H
下段 SFW3 段+上段 Eウッドスタイル 120×4 段	580	935	1530
下段 SFW3 段+上段 Eウッドスタイル 120×6 段	860	935	1810
下段 SFW3 段+上段 Eウッドスタイル 120×8 段	1140	935	2090
下段 SFW2 段+上段 Eウッドスタイル 120×6 段	860	635	1510
下段 SFW2 段+上段 Eウッドスタイル 120×8 段	1140	635	1790
下段 SFW2 段+上段 Eウッドスタイル 120×10 段	1420	635	2070



1.柱建込み前の確認及び部材の組付<塗装済・現場仕上>

⚠ 注意 必ず柱建て込み前に下記を確認してください。

1.障害物等の有無確認

障害物又は境界線等にて外側からの組み付けができない場合は、組み立て前に前もって組み付けてください。

2.端部柱・中間柱・角柱へのベース材取付部品の取付

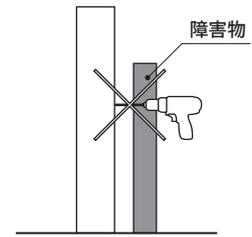
柱を建て込む前に、端部柱・中間柱・角柱にベース材W10(W08・W04)を組み付けるためのベース材取付部品を取り付けてください。

3.片側埋込み仕様(埋込み寸法150mm以上)の場合

補助柱が必要になりますので、補助柱セットに同梱されている取付説明書を参照して施工してください。

※埋込み寸法0~150mmの場合、P.13を参照ください。

4.現場切詰めがある場合は、P.21~24を参照にて柱の位置を決めてください。

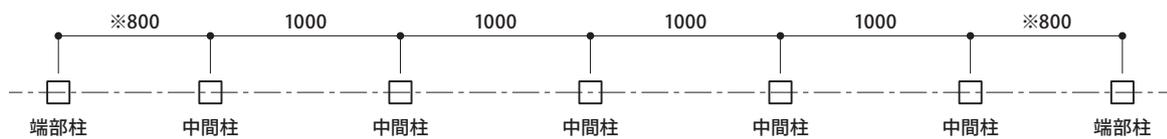


2.基礎工事<塗装済・現場仕上共通>

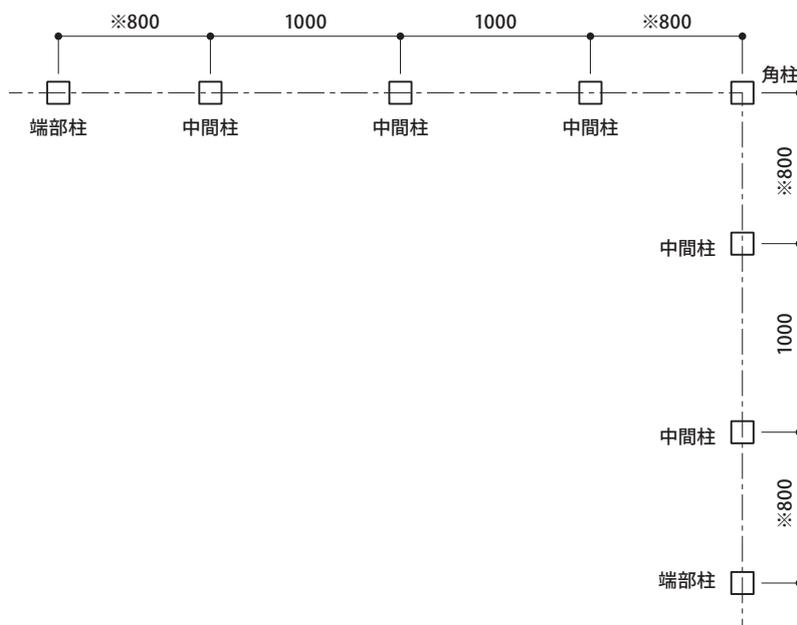
1.基本寸法図

※端部及び、コーナー部の柱ピッチは800mmになります。

直線部



コーナー部



2.基礎工事〈塗装済・現場仕上共通〉

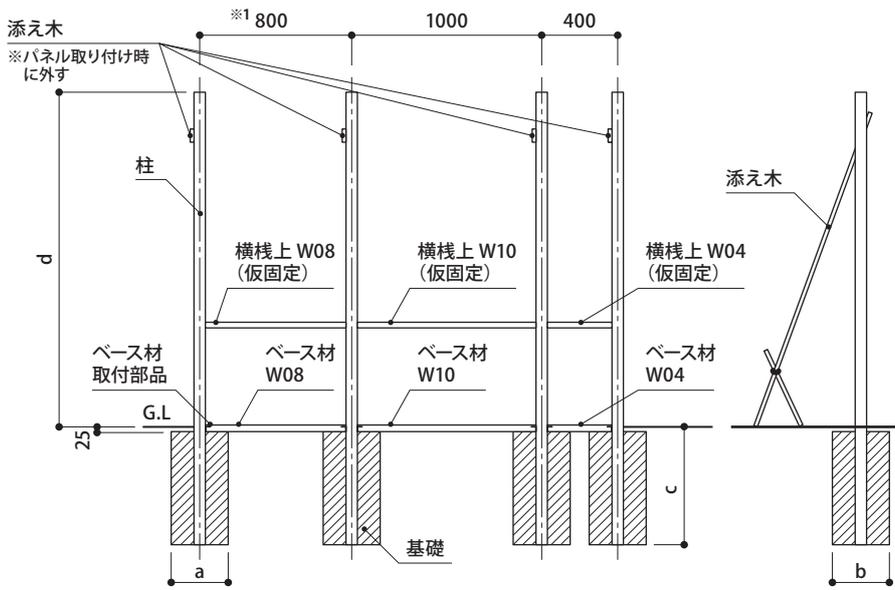
2.柱の建込み 参照 P.11

柱の建て込みと同時にベース材W10(W08・W04)を組み付けて、柱ピッチ(1000mm・800mm・400mm)出しを必ず行ってください。この時、柱上部の横棧取付部品に横棧上W10(W08・W04)を取り付ける(仮固定)と柱の水平・ピッチ出しがしやすくなります。(下図参照)

※柱の固定は添え木等で柱上部を保持し、下から順次パネル(横棧W10(W08・W04))を組み付けにて柱を固定後、上部パネル組み付け時に添え木を外してください。(下図参照)

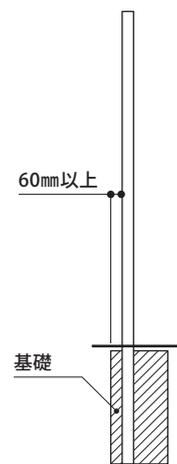
- ⚠ 注意**
- 柱・ベース材W10(W08・W04)の水平・垂直・レベル出しを正確に行ってください。
 - 柱のピッチが出ていないと、パネル間の隙間が出たり組み付けできない場合があります。

※1 端部柱の柱ピッチは800mmで施工してください。



●基礎偏芯の場合

障害物や隣地境界線により柱の位置を基礎芯からずらす場合は、下図を参考に柱面から基礎端部まで60mm以上で施工してください。



3.基礎の打設

柱の建て込み後、下記寸法にて基礎を打設してください。

■基礎寸法

高さ寸法 (呼称)	基礎の大きさ		柱高さ d
	a×b	c	
H15 (SFW2 段)	450×450	500	1510
H18 (SFW2 段)	450×450	600	1790
H21 (SFW2 段)	500×500	650	2070
H15 (SFW3 段)	450×450	500	1530
H18 (SFW3 段)	450×450	600	1810
H21 (SFW3 段)	500×500	650	2090

※d寸法は、柱キャップを含んだ寸法です。

⚠ 注意

- 基礎打設前に必ず柱とベース材W10(W08・W04)は組み付けておいてください。打設後はベース材W10(W08・W04)は取り付けできません。
- コンクリート(またはモルタル)には、塩分を含む砂(海砂)および塩素系やアルカリ系のコンクリート用混和剤(凍結防止剤・凝固促進剤・急結剤)などは使用しないでください。アルミなどの金属が腐食する原因となります。非塩素系または非アルカリ系の混和剤をご使用ください。
- 基礎石による施工は避け独立基礎施工としてください。

3.本体の施工〈塗装済・現場仕上共通〉

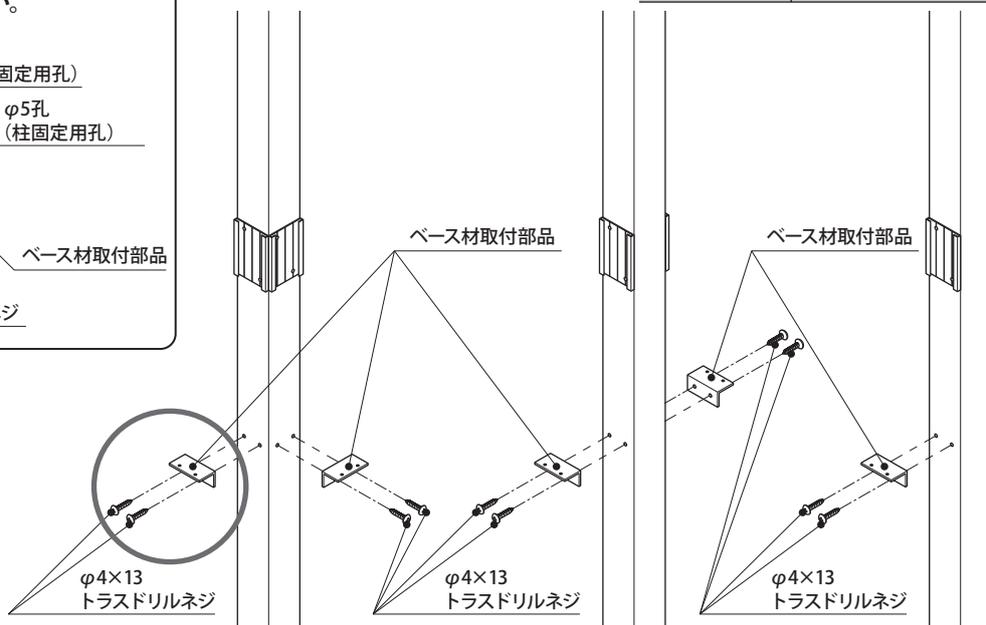
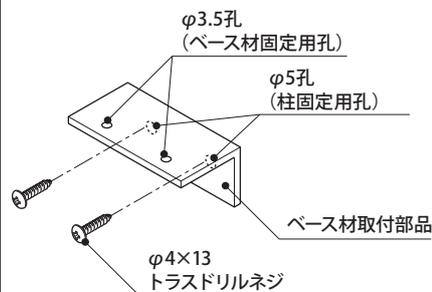
1.ベース材取付部品の取付 (柱建込み前)

- ①柱にベース材取付部品のφ5孔に、φ4×13トラスドリルネジで取り付けます。
 ※ベース材取付部品…端部柱の場合は片側、中間柱・角柱の場合は両側に組み付けてください。

部材名	梱包名称
端部柱	端部柱 (2本入) セット
中間柱	中間柱 (1本入) セット
角柱	角柱 (1本入) セット
ベース材取付部品	横棧上・ベース材W10セット
	横棧上・ベース材W08セット
	横棧上・ベース材W04セット

ご注意

ベース材取付部品の向きに注意して柱に取り付けてください。



角柱

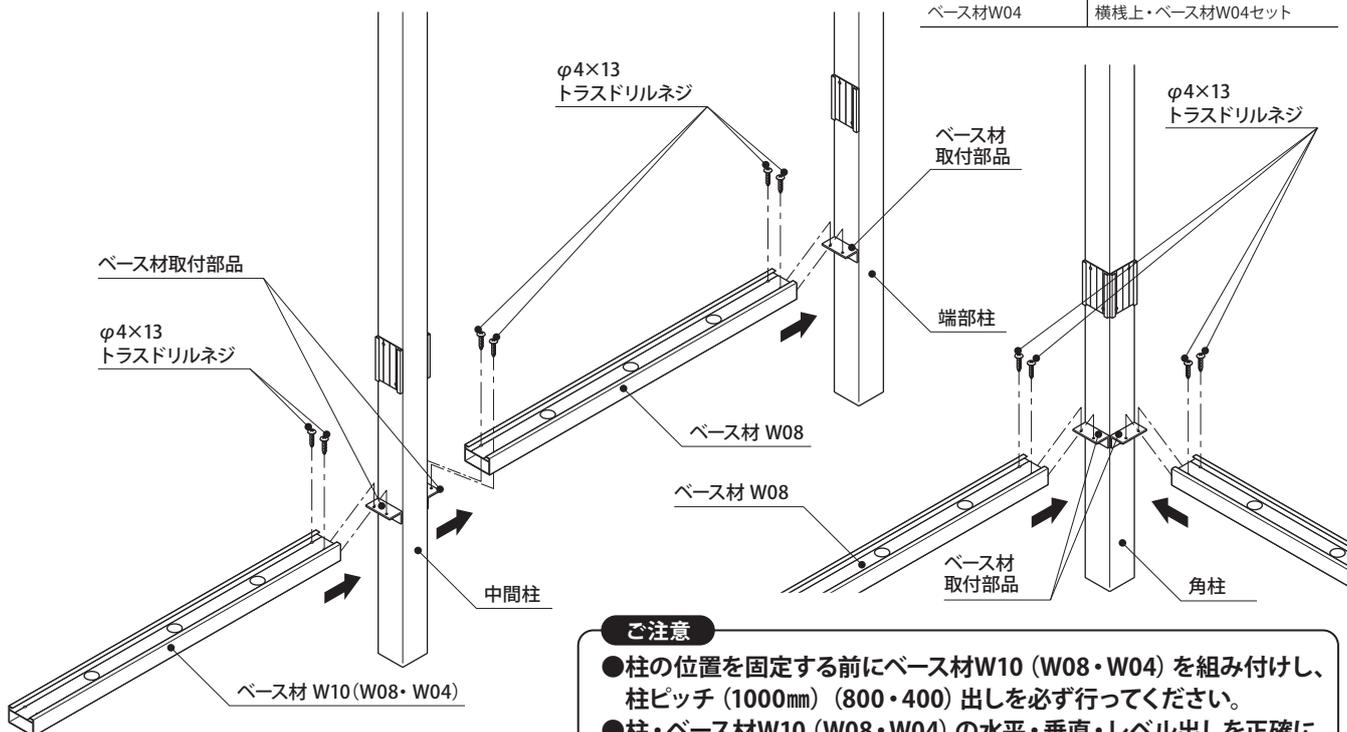
中間柱

端部柱

2.ベース材W10 (W08・W04) の組付 (柱建込み時)

- ①柱を立て、ベース材W10 (W08・W04) にベース材取付部品を差し込んでφ4×13トラスドリルネジで取り付けます。

部材名	梱包名称
ベース材W10	横棧上・ベース材W10セット
ベース材W08	横棧上・ベース材W08セット
ベース材W04	横棧上・ベース材W04セット



ご注意

- 柱の位置を固定する前にベース材W10 (W08・W04) を組み付けし、柱ピッチ (1000mm) (800・400) 出しを必ず行ってください。
- 柱・ベース材W10 (W08・W04) の水平・垂直・レベル出しを正確に行ってください。パネル間の隙間が出たり組み付けできない場合があります。

3.本体の施工〈塗装済・現場仕上共通〉

3.パネルの組付

※W08パネルの場合です。W04パネルの場合も同じように組み付けてください。

ご注意

パネルの施工は、必ず千鳥張りになるようにしてください。
(パネル納まりP.6参照)

部材名	梱包名称
パネル塗装済(目地有) W08 パネルジョイント材	パネル塗装済(目地有) W08 (1セット入) セット
パネル塗装済(目地有) W04 パネルジョイント材	パネル塗装済(目地有) W04 (2セット入) セット
パネル現場仕上(目地有・無) W08 パネルジョイント材	パネル現場仕上用(目地有・無) W08 (1セット入) セット
パネル現場仕上(目地有・無) W04 パネルジョイント材	パネル現場仕上用(目地有・無) W04 (2セット入) セット

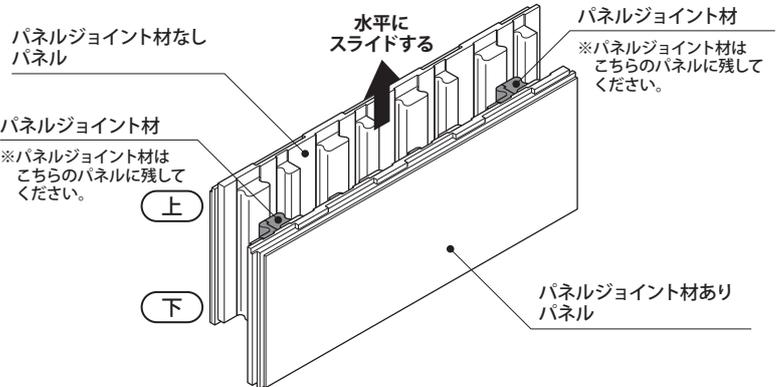
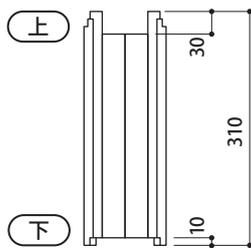
下段より順次下記方法にて、パネルの組み付けを行ってください。

- ①パネルを箱から取り出し、パネル上側を上にして片側を押さえて反対側のパネルのセンターを持って、上へ水平にスライドさせて抜いてください。(上下逆ですと抜けません。) パネルジョイント材がパネルと一緒に上に上がってきた場合は、下に押し下げてください。パネルが抜けやすくなります。

ご注意

パネル側面図

パネルには上・下があります。
溝が深い(30mm)の方が上になります。
必ず上を上側にして作業を行ってください。

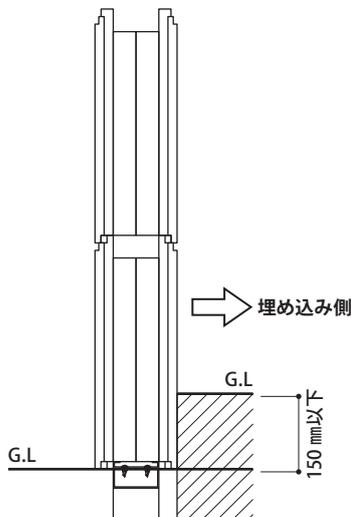


片側埋込み仕様の場合

ご注意

パネル側面図

埋込み寸法150mm以上の場合は、補助柱が必要になります。スマート・Fウォール補助柱セット同梱の取付説明書を参照に施工してください。



ご注意

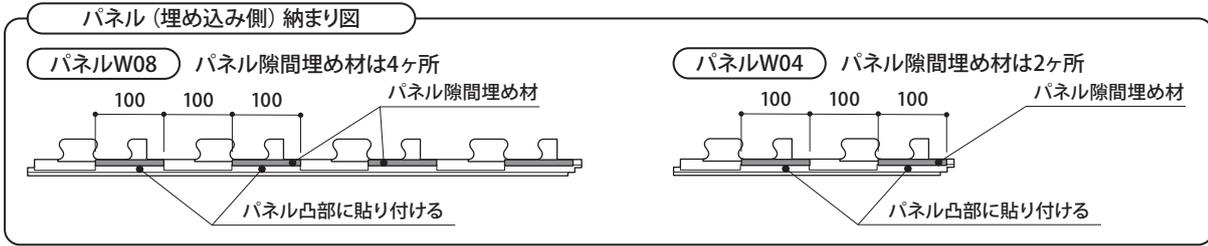
片側埋込み仕様(埋込み寸法150mm以下)の場合
パネル隙間埋め材の貼付けが必要となります。
(P.13参照)

3.本体の施工〈塗装済・現場仕上共通〉

●パネル底面へのパネル隙間埋め材の貼付け

部材名	梱包名称
パネル隙間埋め材	パネル隙間埋め材セット

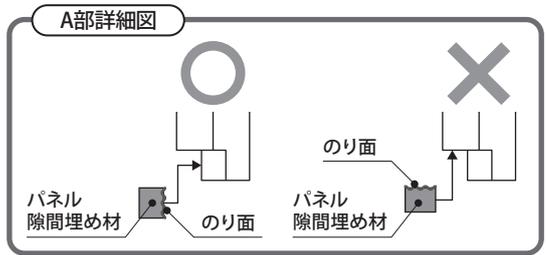
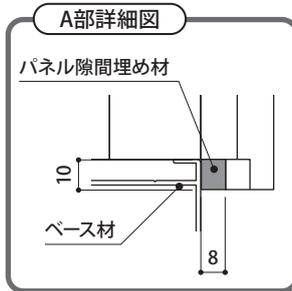
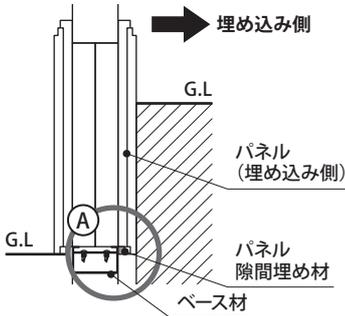
- ①パネル隙間埋め材 (L=200mm) を半分 (100mm) にカットしてください。
- ②カットしたパネル隙間埋め材の剥離紙を剥がし、一番下に組み付けるパネルの下面凸部側面に貼り付けてください。(パネルW08には4ヶ所・パネルW04には2ヶ所)
- ③パネル隙間埋め材を貼り付けたパネルを、埋め込み側にしてパネルを組み付けてください。



ご注意

※隙間埋め材 (10mm×8mm) には向きがあります。逆に取り付けると、ベース材と干渉して組み付けできなくなります。

※必ず、パネル立ち上げ部にパネル隙間埋め材を貼り付けてください。

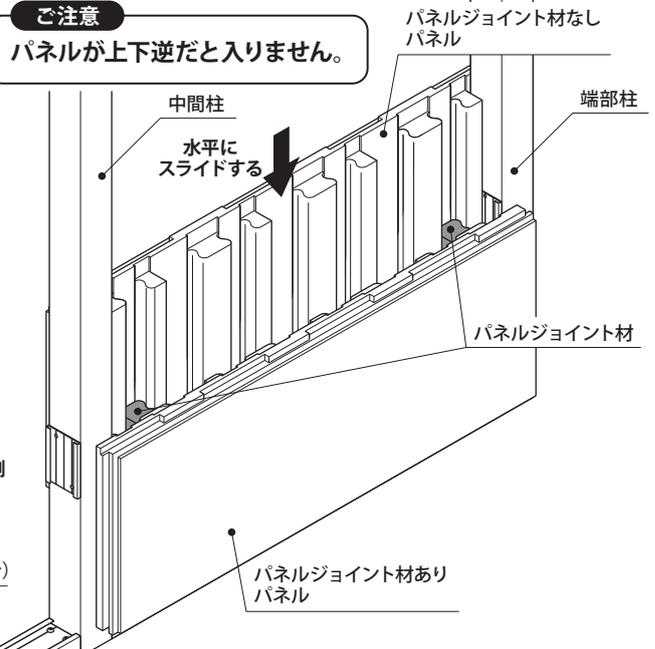
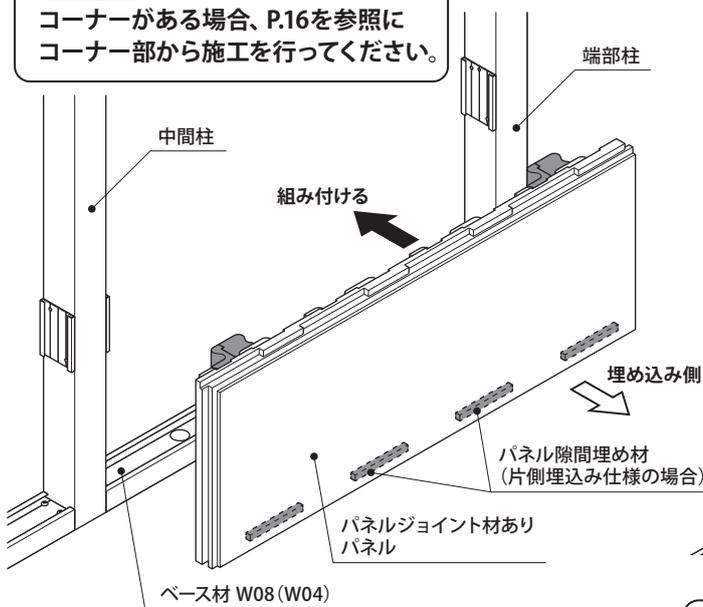


- ②パネルジョイント材ありパネルを柱と柱の間に、ベース材W08 (W04) の上に載せます。(下記納まり図参照) (パネルジョイント材がパネルから抜けた場合は、同じ向き〈upと入った方を上〉にしてパネルの下から入れてください。上からは入りません。)

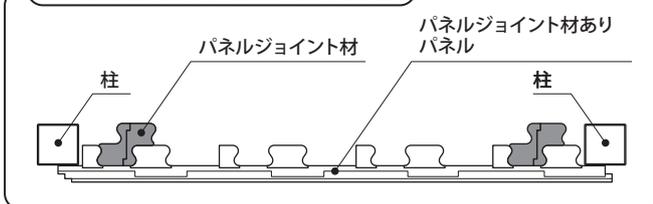
- ③先程抜いたパネルジョイント材なしパネルを、上から水平にスライドさせてパネルジョイント材に入れてください。(下記納まり図参照)

参照

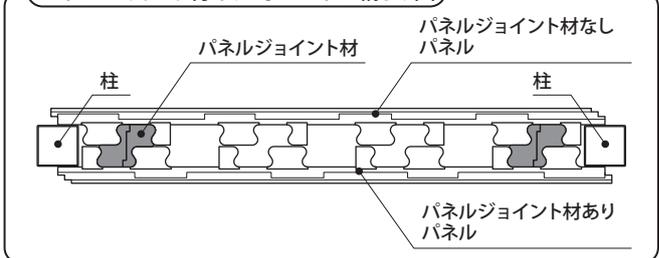
コーナーがある場合、P.16を参照にコーナー部から施工を行ってください。



パネルジョイント材ありパネル納まり図



パネルジョイント材あり・なしパネル納まり図



3.本体の施工〈塗装済・現場仕上共通〉

4.横棧W10 (W08・W04) の組付

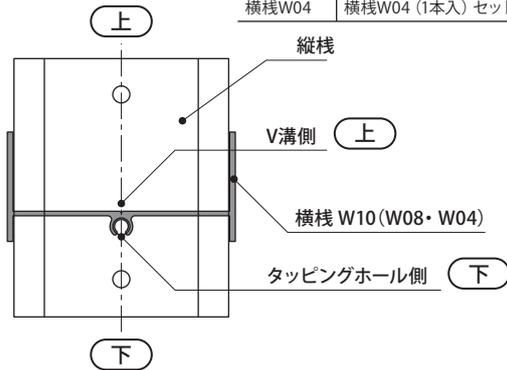
参照

パネルがW08とW04の組み合わせのため、最後(端部)のパネルはサイズにより現場カットが必要となります。
P.21を参照にパネルの切詰めを行ってください。

ご注意 横棧W10 (W08・W04) には、横棧W10 (W08・W04) と横棧上W10 (W08・W04) があります。
また、それぞれに向きの上下がありますので、間違わないようにしてください。

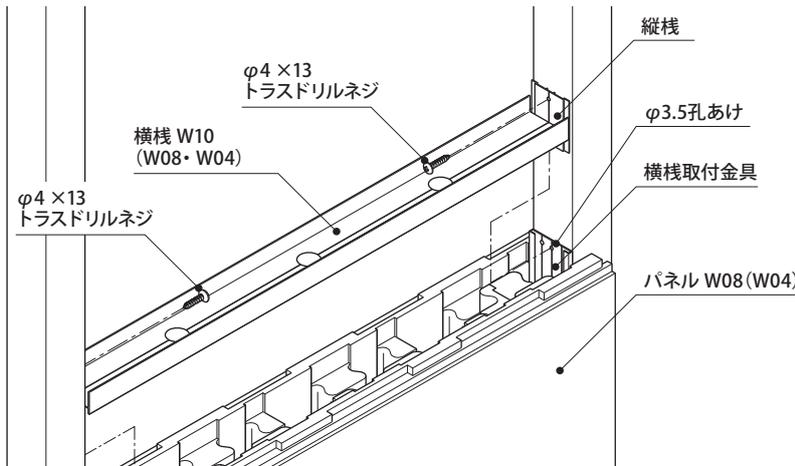
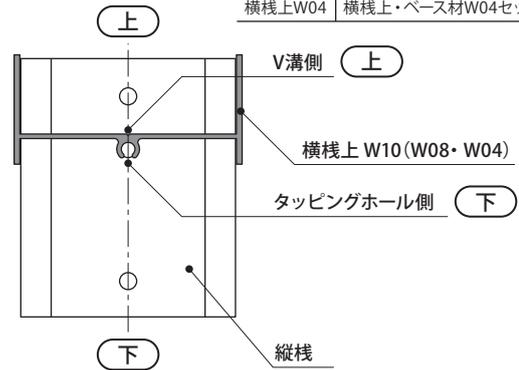
横棧W10 (W08・W04) 縦断面図

部材名	梱包名称
横棧W10	横棧W10 (1本入) セット
横棧W08	横棧W08 (1本入) セット
横棧W04	横棧W04 (1本入) セット



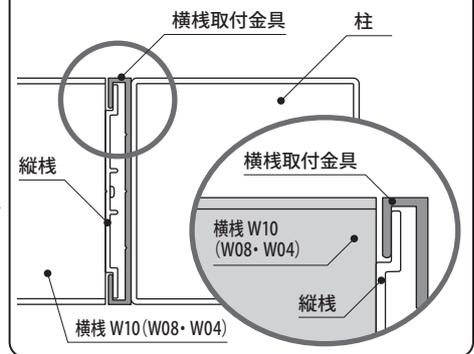
横棧上W10 (W08・W04) 縦断面図

部材名	梱包名称
横棧上W10	横棧上・ベース材W10セット
横棧上W08	横棧上・ベース材W08セット
横棧上W04	横棧上・ベース材W04セット



横棧W10 (W08・W04)・横棧取付金具納まり図

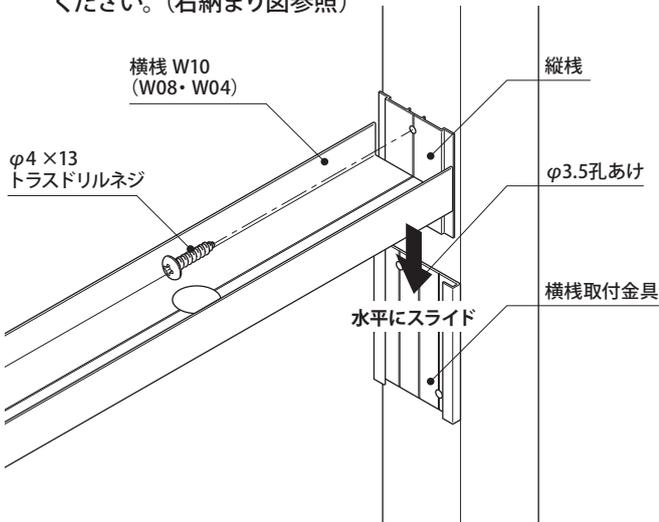
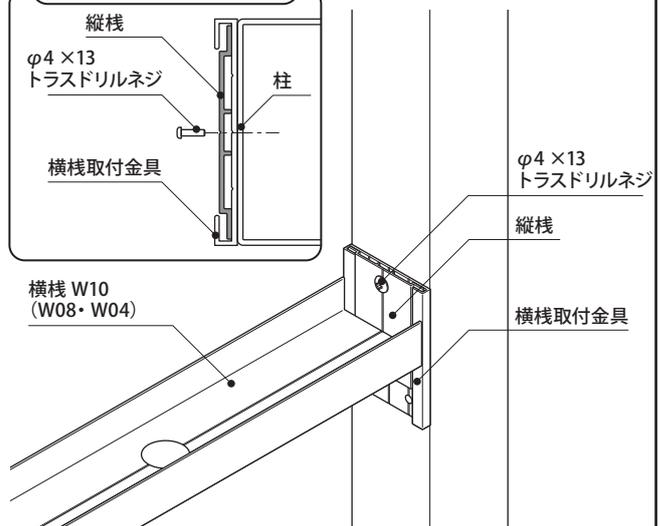
横棧W10 (W08・W04) と縦棧の隙間に、横棧取付金具を入れてください。



① 最上部以外のパネルは横棧W10 (W08・W04) で固定します。横棧W10 (W08・W04) の上下を確認し柱間に上から水平にスライドさせ、柱に付いている横棧取付金具に入れてください。(右納まり図参照)

② 縦棧にあいている孔に合わせて柱にφ3.5の孔をあけ、φ4×13トラスドリルネジで取り付けてください。

縦棧・横棧取付金具納まり図



3.本体の施工〈塗装済・現場仕上共通〉

5.パネル2段目以降の組付

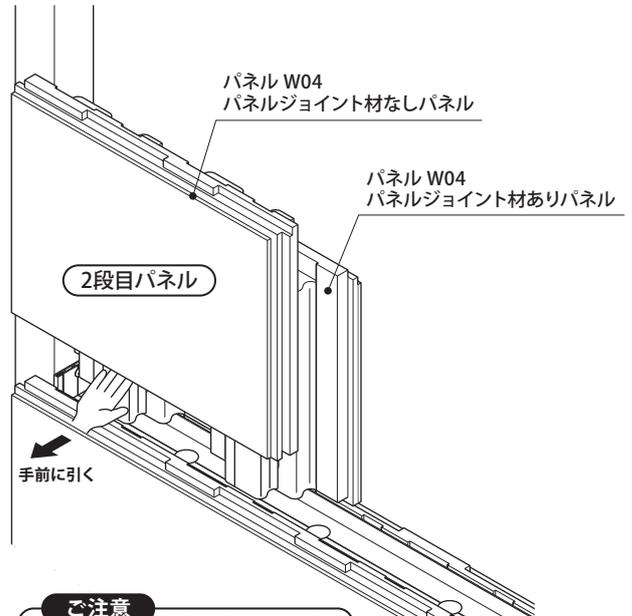
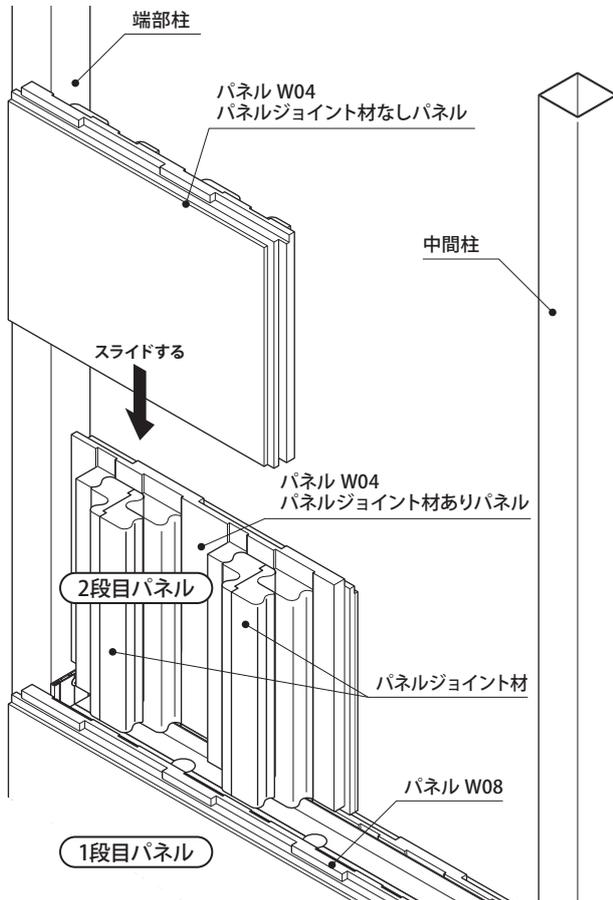
※W04パネルの場合です。W08パネルの場合も同じように組み付けてください。

- ①1段目と同じようにパネルの上下を確認し、パネルジョイントありパネルを先に手で押さえ下パネルに載せ（嵌合）、もう1つのパネルを上からスライドさせてください。

参照

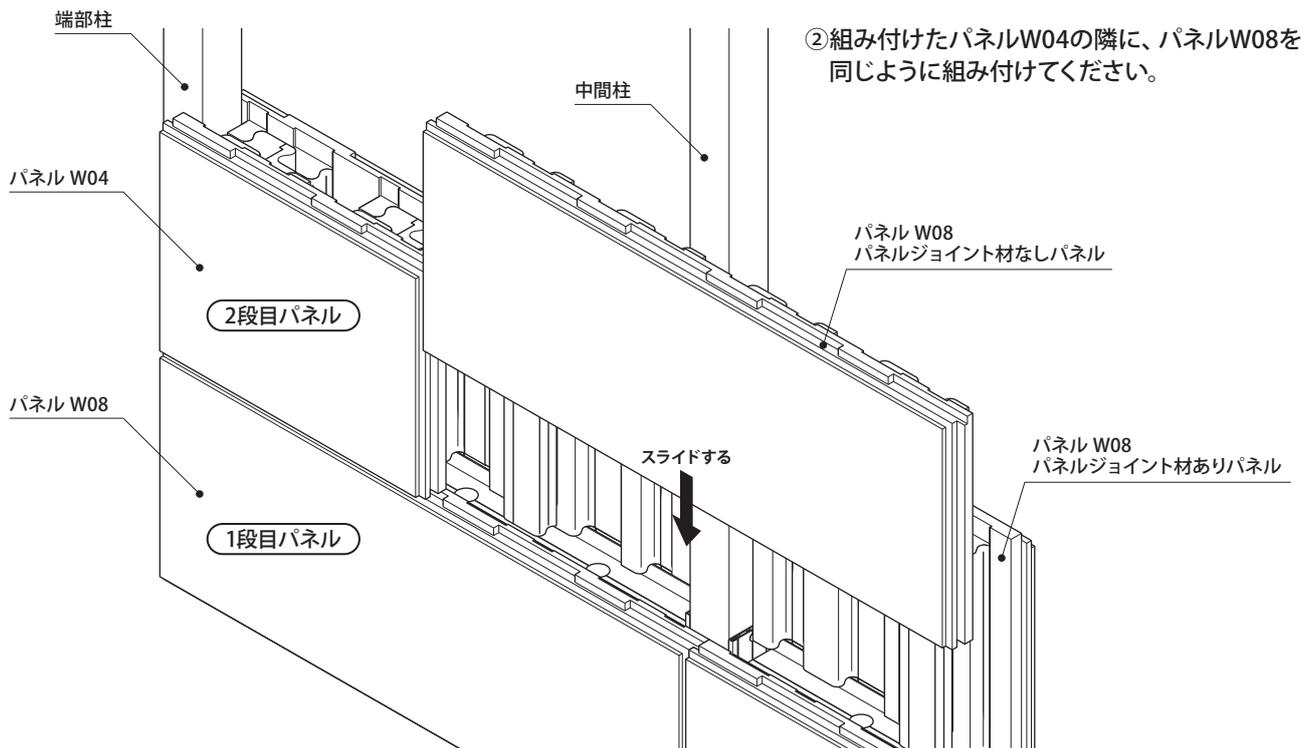
パネルは千鳥張りのため、P.6を参照して、パネルW04（W08）を組み付けてください。

※パネルは、上下嵌合になっています。嵌合直前に、パネルセンター下部を少し手前に引くと入りやすくなります。



ご注意

強く引きすぎないでください。破損する可能性があります。



- ②組み付けたパネルW04の隣に、パネルW08を同じように組み付けてください。

3.本体の施工〈塗装済・現場仕上〉

6.コーナー部のパネルの組付

※W04パネルとW08パネルの場合も同じように組み付けてください。

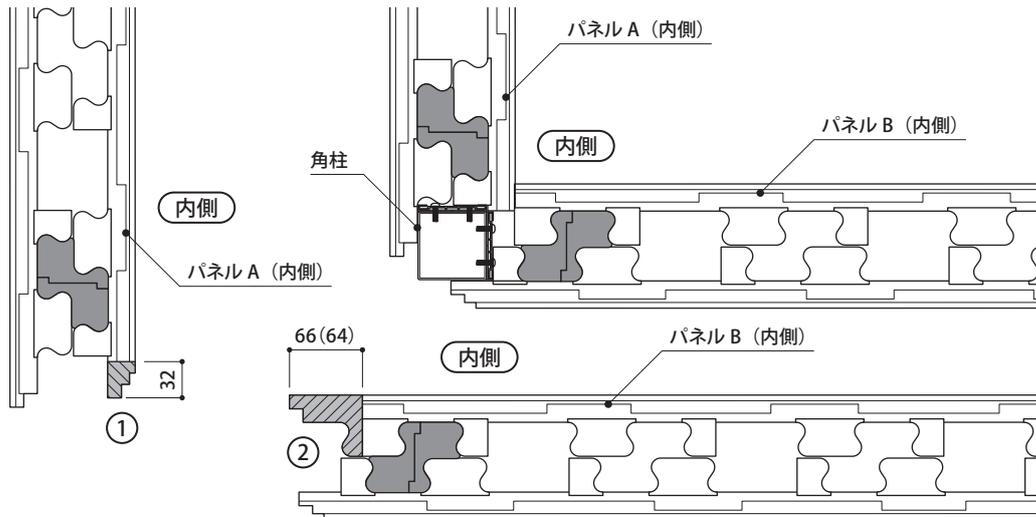
下段より順次下記方法にて、コーナー部のパネルの組み付けを行ってください。

パネルのカット以外のパネル・横棧の組み付けは同じです。

部材名	梱包名称
パネル塗装済(目地有) W08 パネルジョイント材	パネル塗装済(目地有) W08 (1セット入) セット
パネル塗装済(目地有) W04 パネルジョイント材	パネル塗装済(目地有) W04 (2セット入) セット
パネル現場仕上(目地有・無) W08 パネルジョイント材	パネル現場仕上用(目地有・無) W08 (1セット入) セット
パネル現場仕上(目地有・無) W04 パネルジョイント材	パネル現場仕上用(目地有・無) W04 (2セット入) セット

パターン1

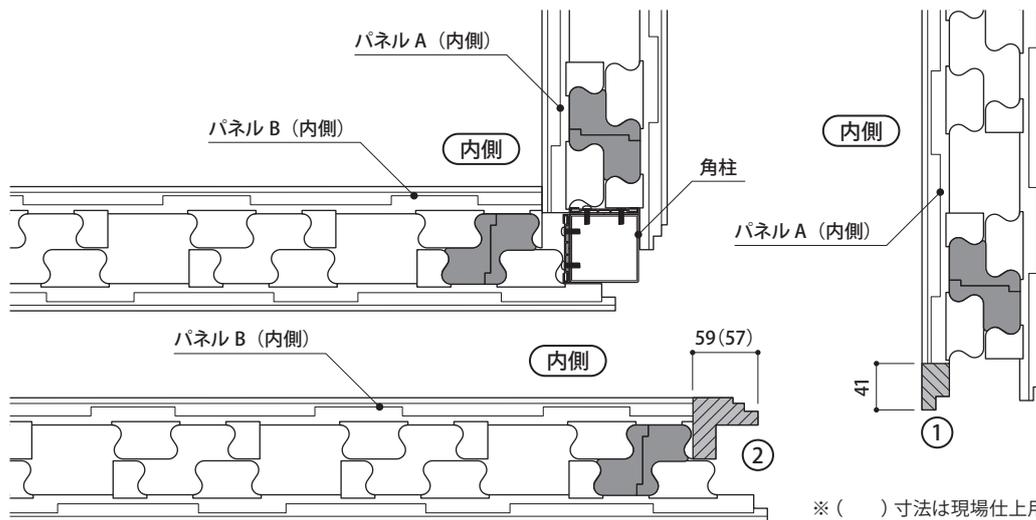
- ①先にパネルAの内側の斜線部を32mmカットして取り付けてください。
- ②次にパネルBの内側の斜線部を66(64)mmカットして、パネルBの内側から取り付けてください。



※() 寸法は現場仕上用パネルの場合です。

パターン2

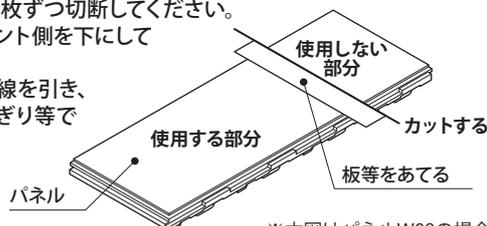
- ①先にパネルAの内側の斜線部を41mmカットして取り付けてください。
- ②次にパネルBの内側の斜線部を59(57)mmカットして、パネルBの内側から取り付けてください。



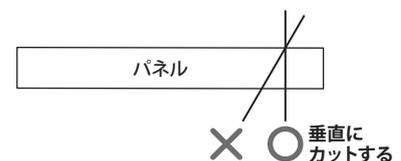
※() 寸法は現場仕上用パネルの場合です。

●切断方法

1. パネルジョイント材を抜いて1枚ずつ切断してください。
(切断する時は、パネルジョイント側を下にして置いてください。)
2. 上記にて寸法を出して野書き線を引き、板等をあてて目の細かいのこぎり等でカットしてください。



3. 真っ直ぐ垂直にカットしてください。



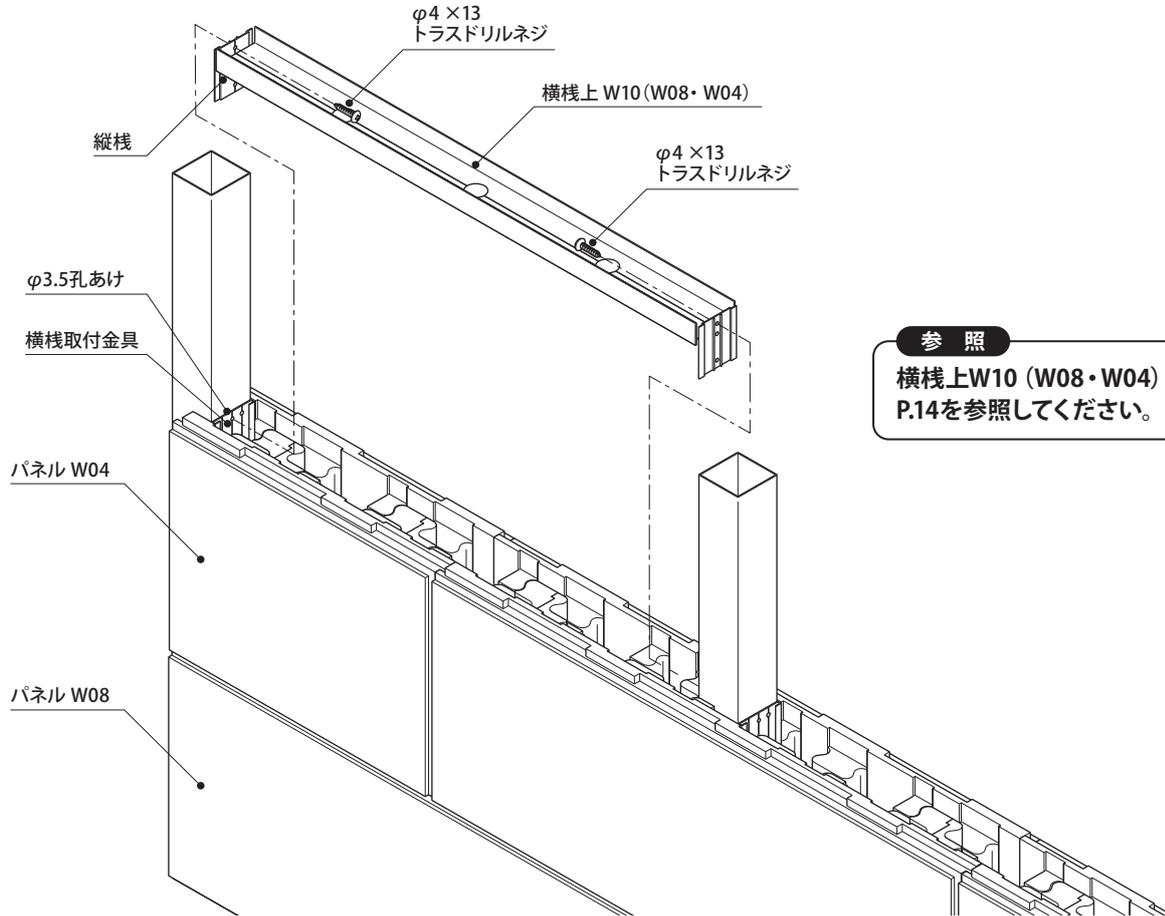
※本図はパネルW08の場合です。

3.本体の施工〈塗装済・現場仕上共通〉

7.横棧上W10 (W08・W04) の組付

- ①最上部のパネルは横棧上W10 (W08・W04) で固定します。
横棧上W10 (W08・W04) の上下を確認し柱間から水平にスライドさせ、柱に付いている横棧取付金具に入れてください。
- ②縦棧にあいている孔に合わせて柱にφ3.5の孔をあけ、φ4×13トラスドリルネジで取り付けてください。

部材名	梱包名称
横棧上W10	横棧上・ベース材W10セット
横棧上W08	横棧上・ベース材W08セット
横棧上W04	横棧上・ベース材W04セット



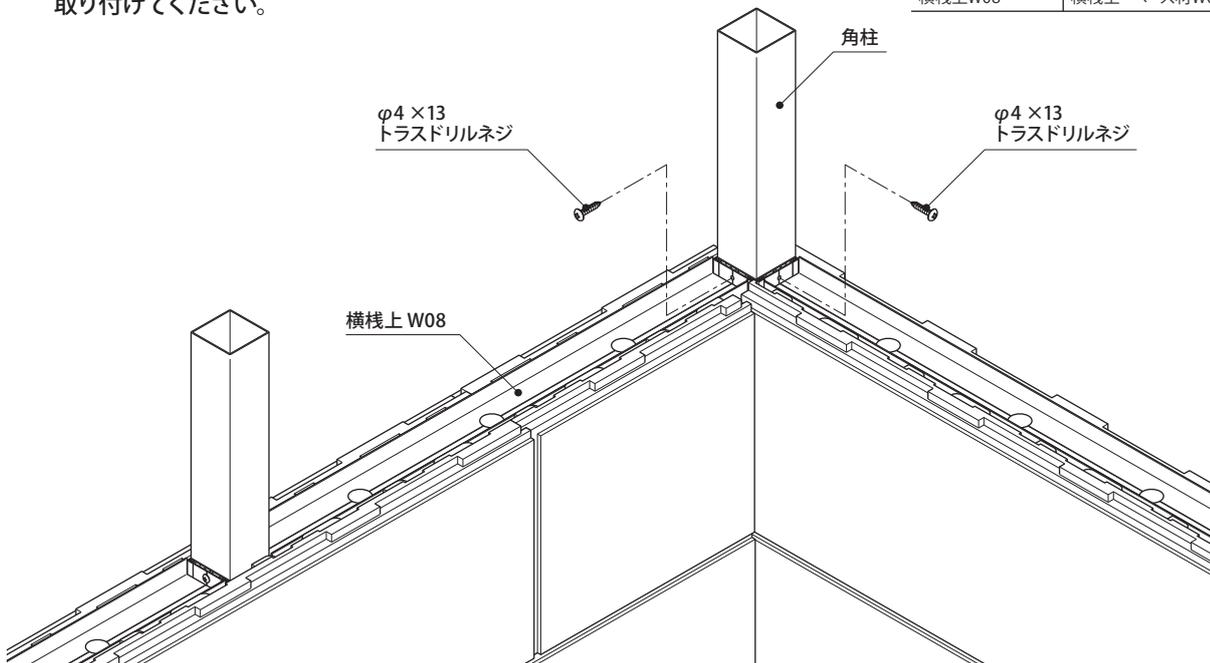
参照

横棧上W10 (W08・W04) の向きは P.14を参照してください。

8.角柱側への横棧の組付

- ①角柱側端部に横棧上W08を、φ4×13トラスドリルネジで取り付けてください。

部材名	梱包名称
横棧上W08	横棧上・ベース材W08セット



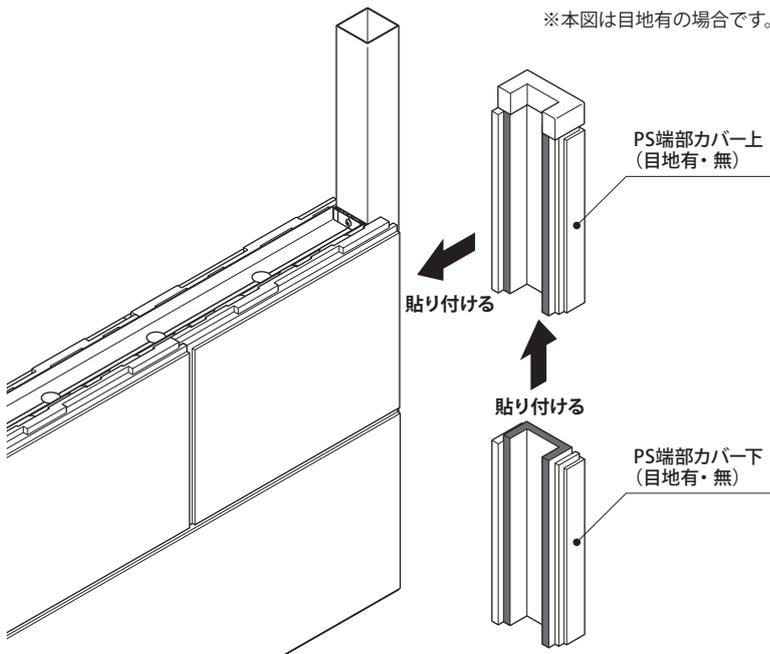
3.本体の施工〈塗装済・現場仕上共通〉

9.PS端部カバー上(目地有・無)・PS端部カバー下(目地有・無)の貼付け

- ①PS端部カバー上(目地有・無)の接合部に接着剤を塗り、パネル上面・側面に貼り付けてください。
- ②PS端部カバー下(目地有・無)に接着剤を塗り、PS端部カバー上(目地有・無)の下に貼り付けてください。
- ③反対側も同じように貼り付けてください。

ご注意

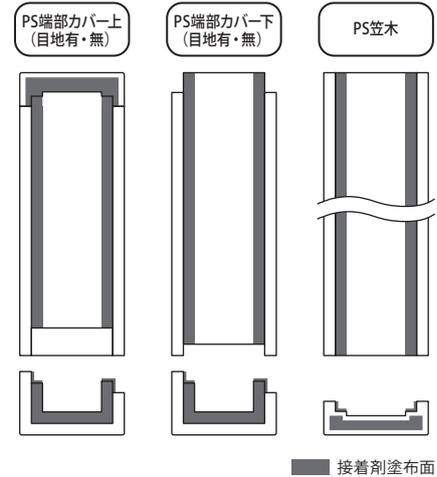
端部カバーと本体に隙間が生じた場合、パテ(変形シリコン)埋めしてください。



部材名	梱包名称
PS端部カバー上(目地有)	PS端部カバー上 塗装済(目地有)(2個入)セット
	PS端部カバー上 現場仕上用(目地有)(2個入)セット
PS端部カバー上(目地無)	PS端部カバー上 現場仕上用(目地無)(2個入)セット
	PS端部カバー下 塗装済(目地有)(2個入)セット
PS端部カバー下(目地有)	PS端部カバー下 現場仕上用(目地有)(2個入)セット
	PS端部カバー下(目地無)
接着剤	接着剤セット

●接着剤塗布場所について

同梱のヘラで接着剤を全体に薄くのばしてください。



ご注意

接着剤が表面にはみ出さないよう注意してください。はみ出した場合はすぐに拭き取ってください。

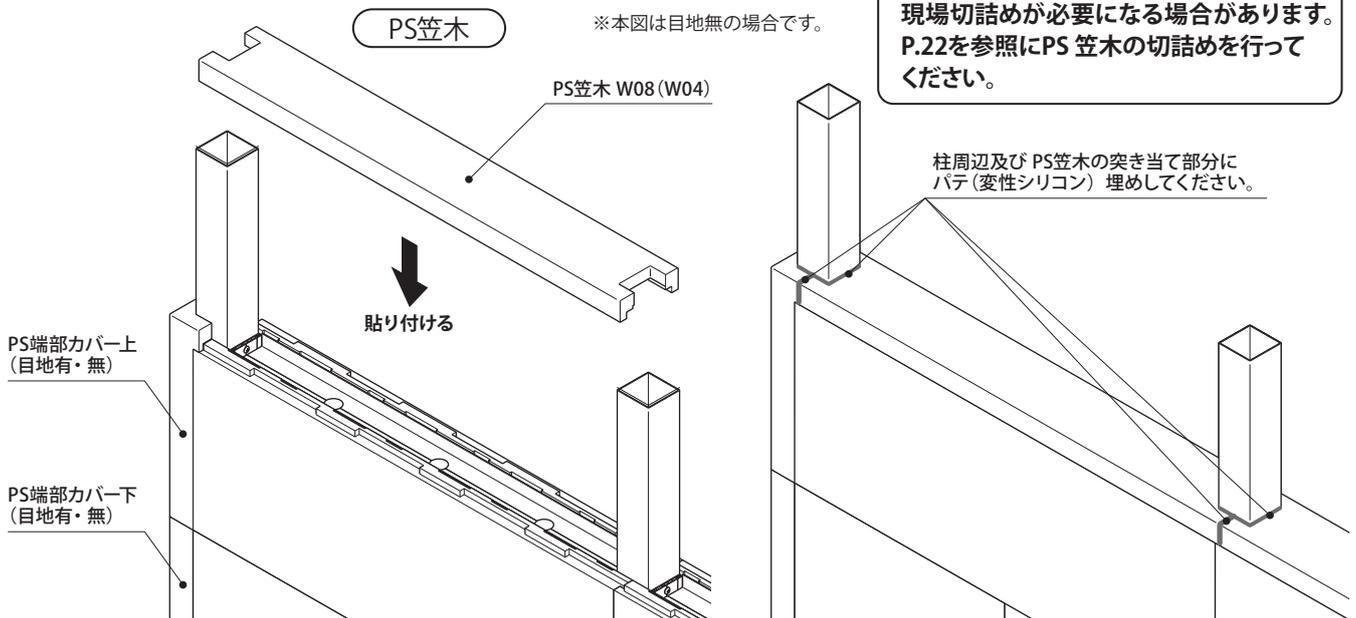
※指定接着剤以外は使用しないでください。

10.PS笠木W08(W04)の貼付け

- ①PS笠木W08(W04)に接着剤を塗り、パネルの上に貼り付けてください。

ご注意

PS笠木は、納まり上寸法が短かめに設定されています。片側から突き合わせて貼り付けた場合、最後(反対側)の隙間が大きくなる可能性があります。接着剤を塗る前にPS笠木をパネルの上に置いて、隙間が均等になるように位置決めしてから貼り付けてください。



参照

端部のPS笠木は、パネルのサイズにより現場切詰めが必要になる場合があります。P.22を参照にPS笠木の切詰めを行ってください。

柱周辺及びPS笠木の突き当て部分にパテ(変性シリコン)埋めしてください。

3.本体の施工〈塗装済・現場仕上共通〉

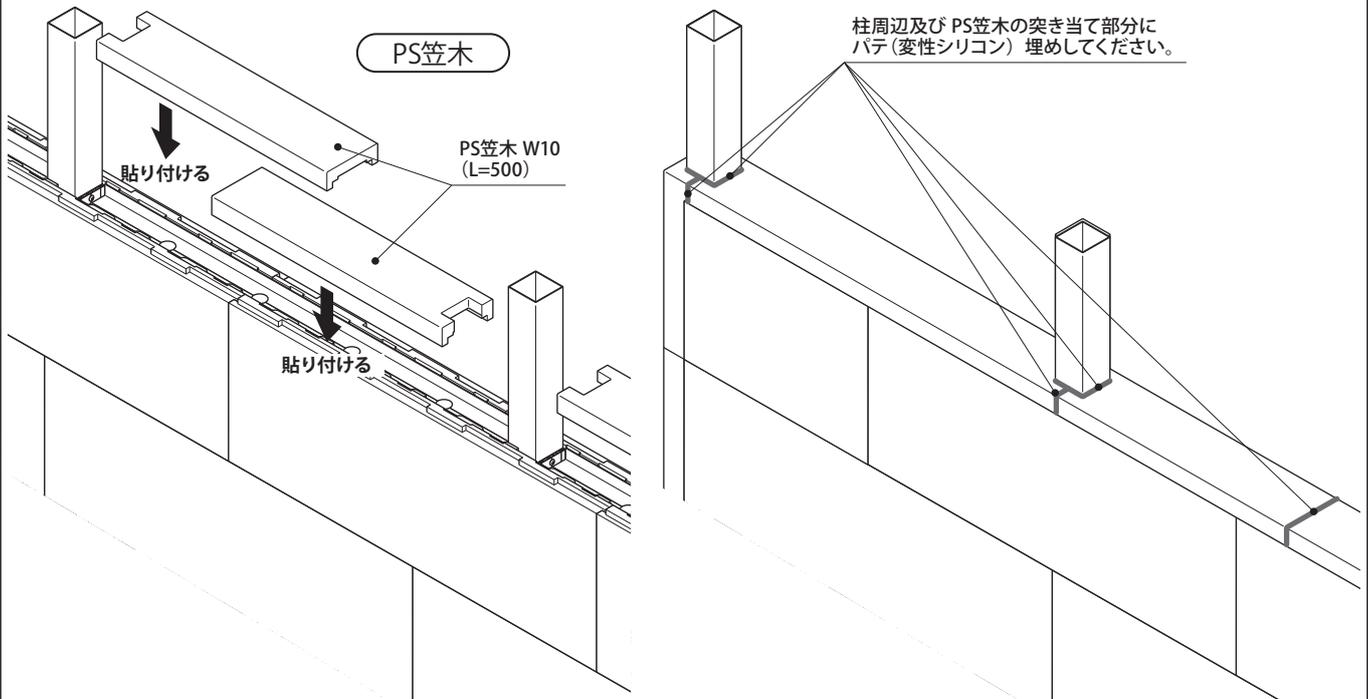
11.PS笠木W10の貼付け（柱ピッチ1000mmの場合）

- ①柱ピッチ1000mmの場合、PS笠木は2本組み合わせて施工してください。
PS笠木W10に接着剤を塗り、パネルの上に貼り付けてください。

部材名	梱包名称
PS笠木W10	PS笠木 塗装済W10セット
	PS笠木 現場仕上用W10セット

参照

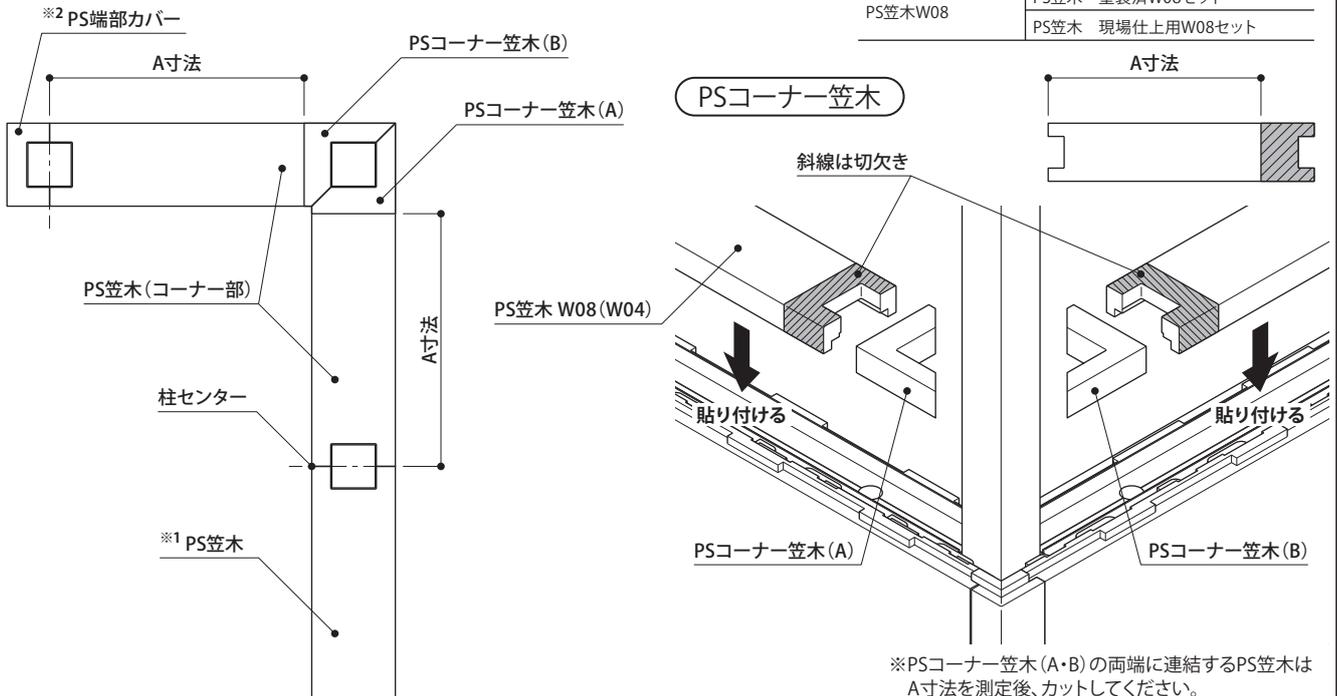
端部のPS笠木は、サイズにより現場カットが必要となります。
P.22を参照にPS笠木の切り詰めを行ってください。



12.PSコーナー笠木 (A・B) 及びPS笠木 (コーナー部) の組付

- ①PSコーナー笠木 (A・B) に接着剤を塗り、パネルの上に組み付けてください。
②PS笠木 (コーナー部) の組み付けを行います。
※1PS笠木と※2PS端部カバー上 (連棟の場合は反対側の※1PS笠木) を組み付けし、A寸法を測定し隙間に合わせてカットしてください。

部材名	梱包名称
PSコーナー笠木 (A)	PSコーナー笠木 塗装済セット
	PSコーナー笠木 現場仕上用セット
PSコーナー笠木 (B)	PSコーナー笠木 塗装済セット
	PSコーナー笠木 現場仕上用セット
PS笠木W08	PS笠木 塗装済W08セット
	PS笠木 現場仕上用W08セット



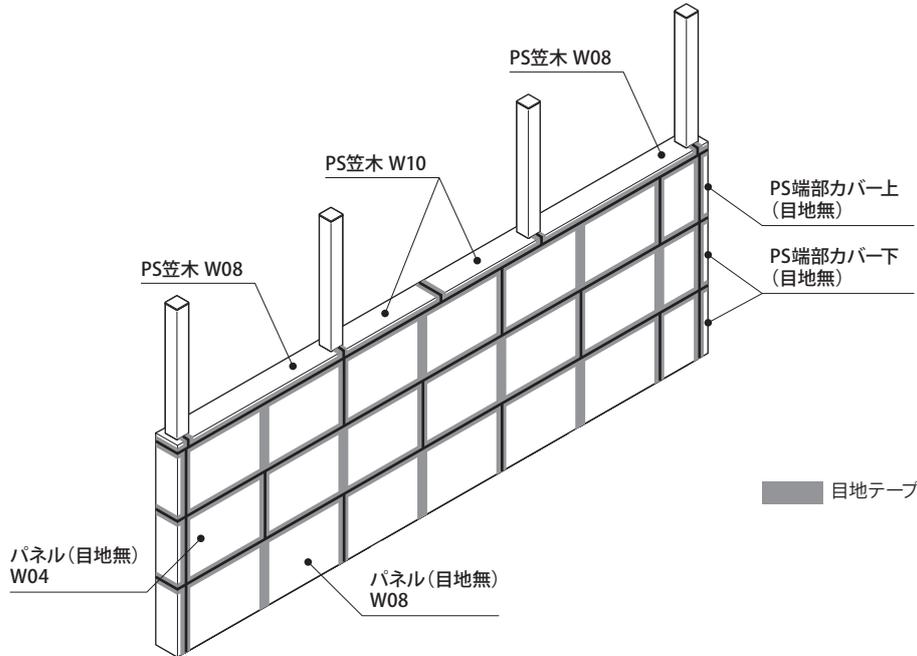
3.本体の施工〈現場仕上〉

13. 目地テープの貼付け (目地無の場合)

パネルW08 (W04) ・PS笠木W10 ・ (W08・W04) ・PS端部カバー上 ・PS端部カバー下の接合部に目地テープを貼り付けてください。

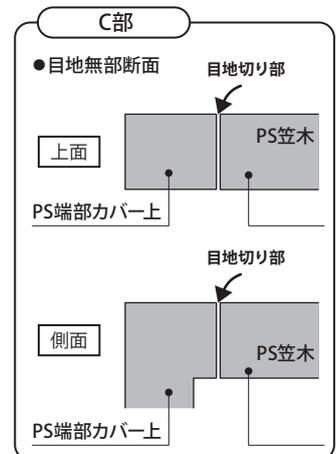
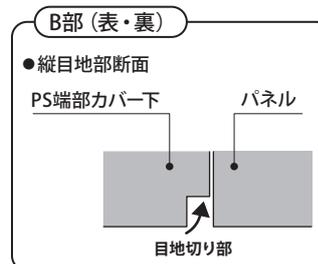
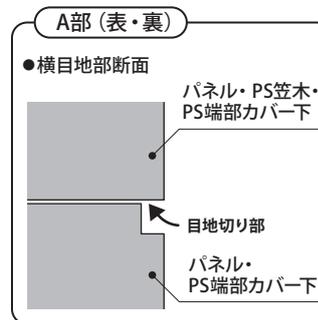
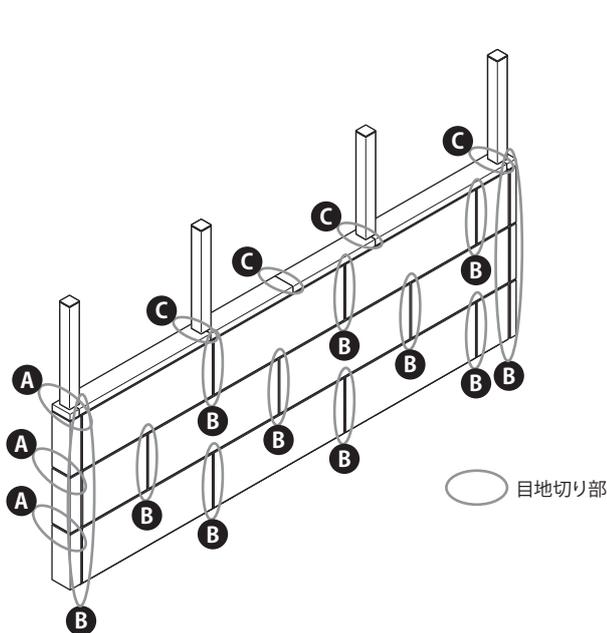
※現場仕上を塗装する場合、柱に塗料がつかないように養生してください。
又、目地テープの段差が出ないように2度塗りしてください。
(1度塗りですと乾燥後に、目地テープの段差が出る場合があります。

部材名	梱包名称
目地テープ	目地テープセット



14. 目地切り (目地有の場合)

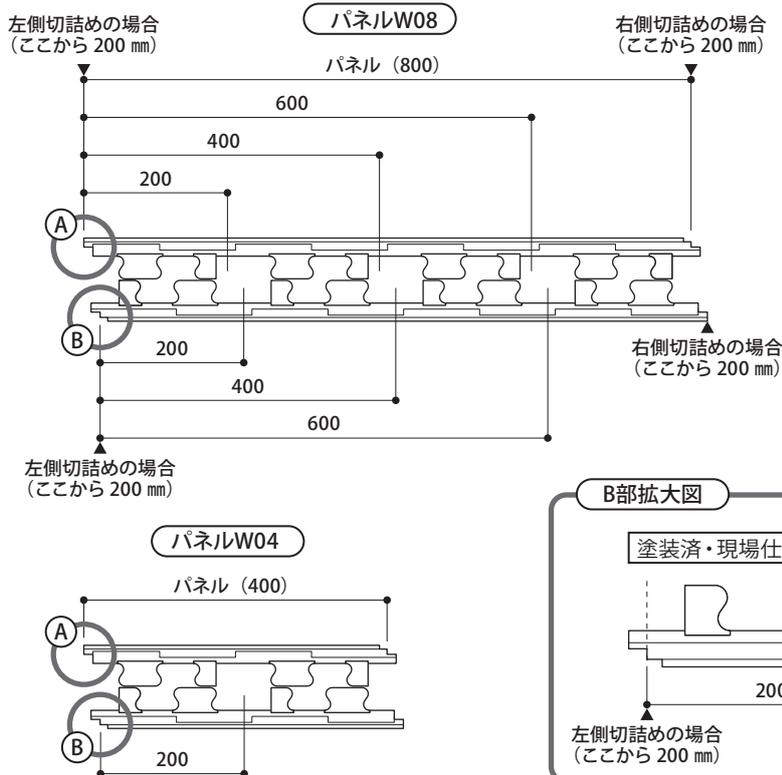
目地有の場合は目地テープなしで塗装し、塗装後、パネルW08 (W04) ・PS笠木W10 ・ (W08・W04) ・PS端部カバー上 ・PS端部カバー下の接合部は必ずカッター等で目地切りを行ってください。
接合部が塗料で埋まった状態のままですと、割れの原因となります。



4.現場切詰め (間口) 〈塗装済・現場仕上共通〉

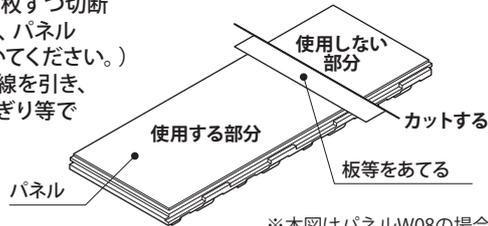
1.パネル (W04・W08) の切詰め (200mmピッチで切詰める場合)

①パネルの形状の関係で200mmピッチでの切詰めになります。(下記参照)



●切断方法

- 1.パネルジョイント材を抜いて1枚ずつ切断してください。(切断する時は、パネルジョイント材側を下にして置いてください。)
- 2.上記にて寸法を出して野書き線を引き、板等をあてて目の細かいのこぎり等でカットしてください。



※本図はパネルW08の場合です。

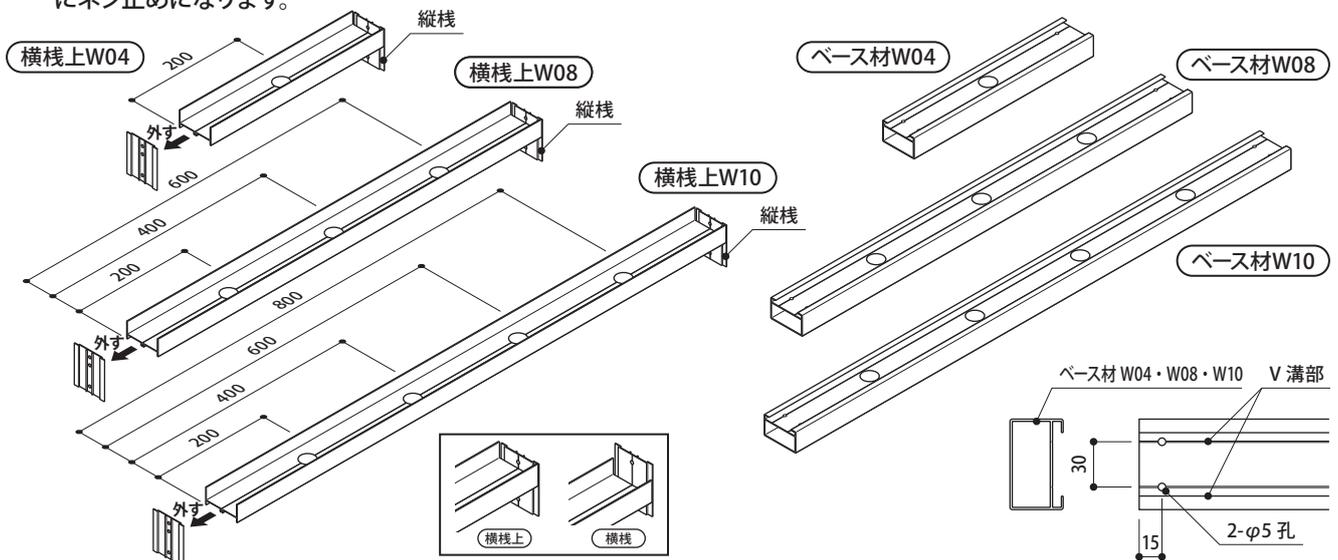
- 3.真っ直ぐ垂直にカットしてください。現場仕上仕様の場合、端部カバーとの接合において、隙間ができたりしてうまく接着できない場合があります。



2.横棧上 (W04・W08・W10)・横棧 (W04・W08・W10)・ベース材 (W04・W08・W10) の切詰め

①横棧 (W04・W08・W10) と横棧上 (W04・W08・W10) は縦棧を外してカットしてください。カット後、同じ向きでタッピングホールにネジ止めになります。

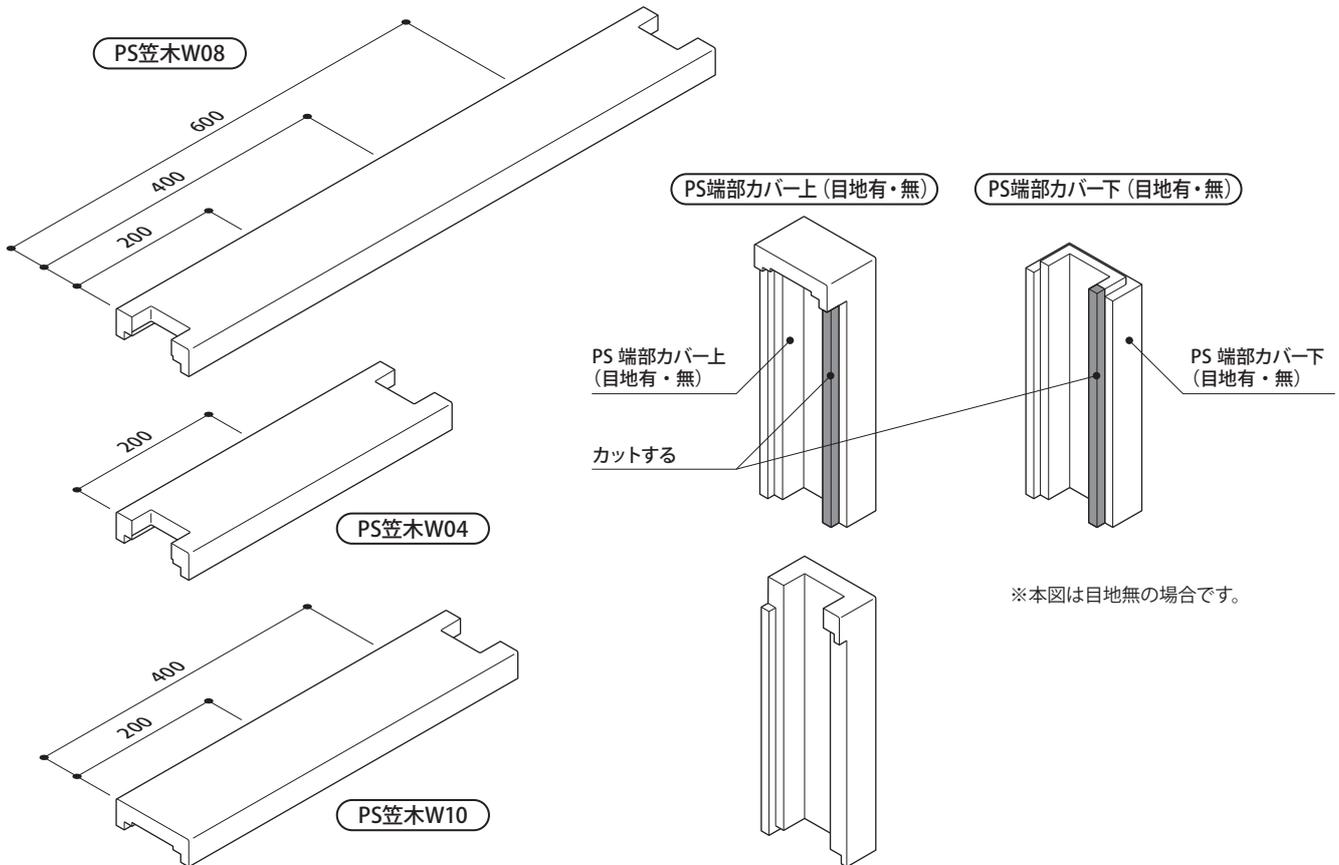
②ベース材 (W04・W08・W10) はカット後、端部から15mmのところV溝部2ヶ所にφ5孔加工してください。



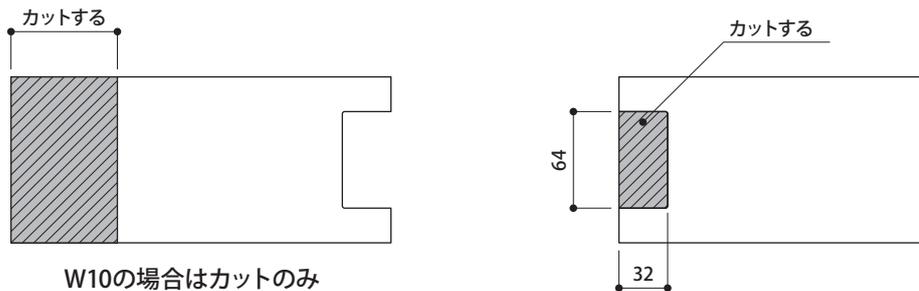
4.現場切詰め（間口）〈塗装済・現場仕上共通〉

3.PS笠木 (W04・W08・W10) の切詰め及び、PS端部カバー上 (目地有・無) ・PS端部カバー下 (目地有・無) の加工

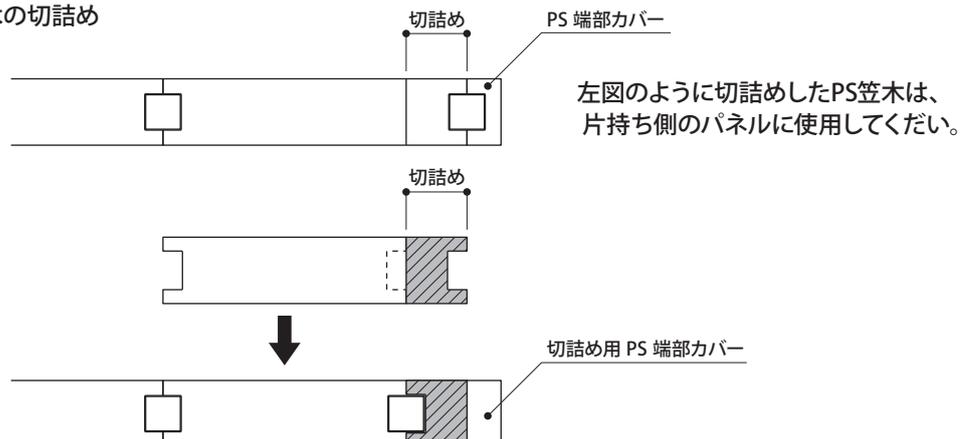
①切詰め寸法に合わせてカットしてください。



②切断後、傾斜部の切り欠きを行ってください。
W10は切り欠きのない方をカットしてください。



②PS笠木の切詰め



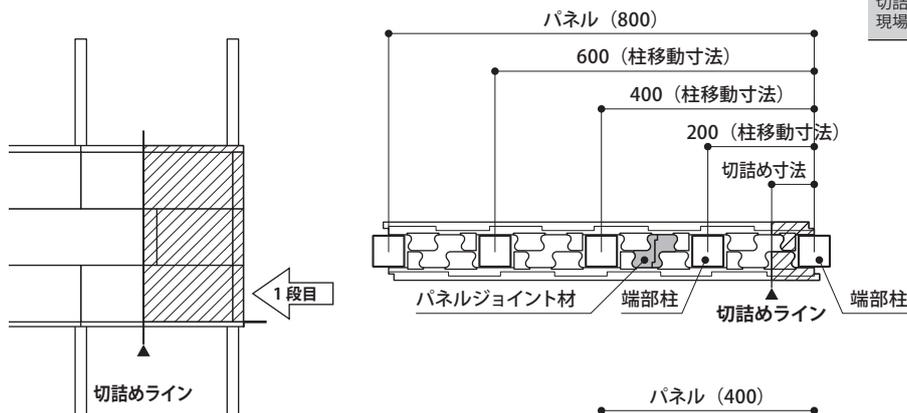
5.現場切詰め (フリー) 〈塗装済・現場仕上〉

1.パネル (W04・W08) の切詰め

ご注意

パネルの切詰めは下図と表を参考に行ってください。
 パネルの1段目には切詰め寸法に制限があります。切詰め寸法が制限を超える場合は、最初のパネルを800から400、400から800のパネルに組み替えてください。

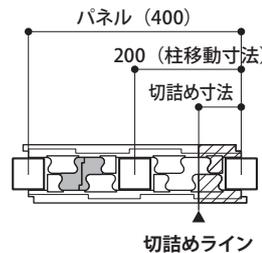
- ①パネルを切詰めする場合は、柱の埋込み位置を切詰め寸法に合わせて移動させてください。(下記参照)
 ※柱は200mmピッチで移動可能です。



部材名	梱包名称
切詰め用PS端部カバー上 塗装済 (目地有)	切詰め用PS端部カバー上 塗装済 (目地有) セット
切詰め用PS端部カバー上 現場仕上用 (目地有)	切詰め用PS端部カバー上 現場仕上用 (目地有) セット
切詰め用PS端部カバー上 現場仕上用 (目地無)	切詰め用PS端部カバー上 現場仕上用 (目地無) セット
切詰め用PS端部カバー下 塗装済 (目地有)	切詰め用PS端部カバー下 塗装済 (目地有) セット
切詰め用PS端部カバー下 現場仕上用 (目地有)	切詰め用PS端部カバー下 現場仕上用 (目地有) セット
切詰め用PS端部カバー下 現場仕上用 (目地無)	切詰め用PS端部カバー下 現場仕上用 (目地無) セット

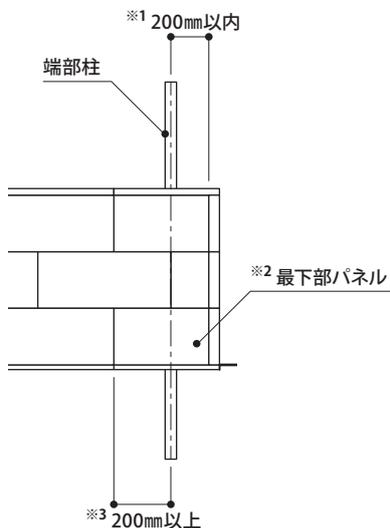
■パネル (800) 切詰め条件

パネル切詰め寸法	柱移動寸法
0~179 mm	200 mm
180~379 mm	400 mm
380~579 mm	600 mm
580 mm以上	1段目は切詰め不可

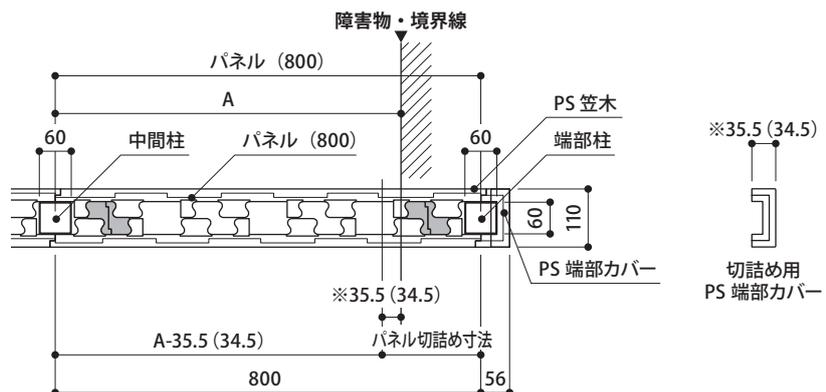


■パネル (400) 切詰め条件

パネル切詰め寸法	柱移動寸法
0~179 mm	200 mm
180 mm以上	1段目は切詰め不可



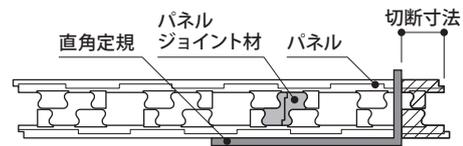
- ②現場切詰めを行う場合パネルは、端部柱からのみ出しを
 ※1200mm以内にしてください。
 ③※2最下部パネルは、必ず切詰め側 (ベース材がある側) に
 端部柱より※3200mm以上あるようにしてください。
 200mm以上ない場合は、パネルを変えてください。(W04→W08)



※ () 寸法は現場仕上の場合です。

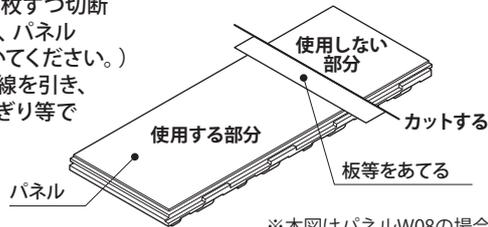
5.現場切詰め (フリー) 〈塗装済・現場仕上〉

- ④パネルをカットする前に、右図のようにパネルジョイント材をずらし、パネルを組んで切断位置を直角定規等でマーキングしてください。



●切断方法

1. パネルジョイント材を抜いて1枚ずつ切断してください。(切断する時は、パネルジョイント材側を下にして置いてください。)
2. 上記にて寸法を出して罫書き線を引き、板等をあてて目の細かいのこぎり等でカットしてください。

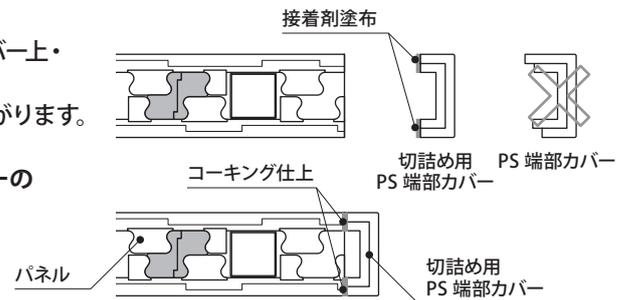


3. 真っ直ぐ垂直にカットしてください。現場仕上仕様の場合、端部カバーとの接合において、隙間ができたりうまく接着できない場合があります。



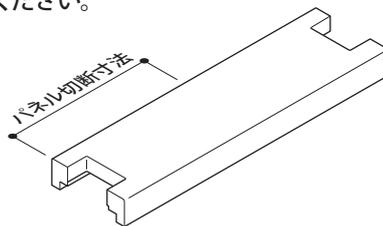
- ⑤パネルの切断した面にプライマーを塗布し、切詰め用PS端部カバー上・切詰め用PS端部カバー下を接着剤で貼り付けてください。最後にパネルと同系色コーキング材で仕上げるときれいに仕上がります。

- ※パネル (フリー) の切詰めには、切詰め用PS端部カバー上・切詰め用PS端部カバー下のみ対応可能です。アルミ端部カバーの設定はありません。
※切詰め用端部カバーはA型用と共通です。



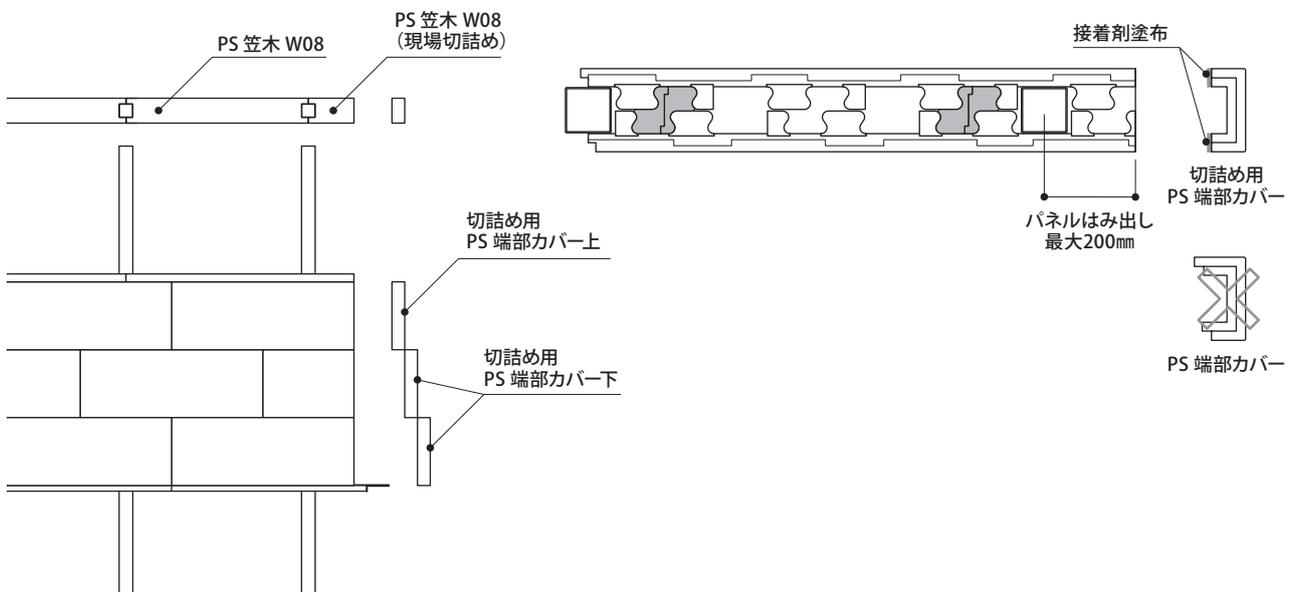
2.PS笠木の切詰め

- ①切詰め寸法に合わせてカットしてください。



3.切詰め用PS端部カバー上 (目地有・無) ・PS端部カバー下 (目地有・無) の貼付け

- ①パネルの切断した面にプライマーを塗布し、切詰め用PS端部カバー上・切詰め用PS端部カバー下を接着剤で貼り付けてください。最後にパネルと同系色コーキング材で仕上げるときれいに仕上がります。



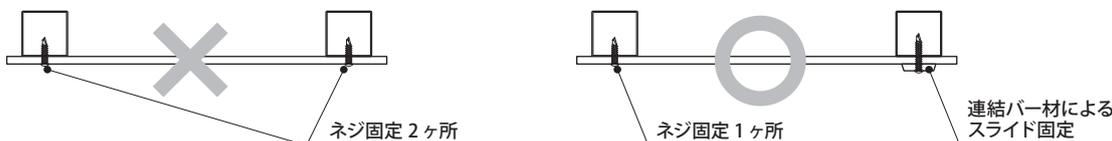
6.Eウッドスタイルの施工

1. 板材 (120×10 L=1995) の取付

板材の取り付けは、Eウッドスタイル同梱の取付説明書を参照してください。

ご注意

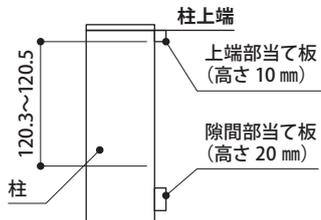
1枚の板材でネジ固定が2ヶ所以上にならないようにしてください。(反りの原因になります。)



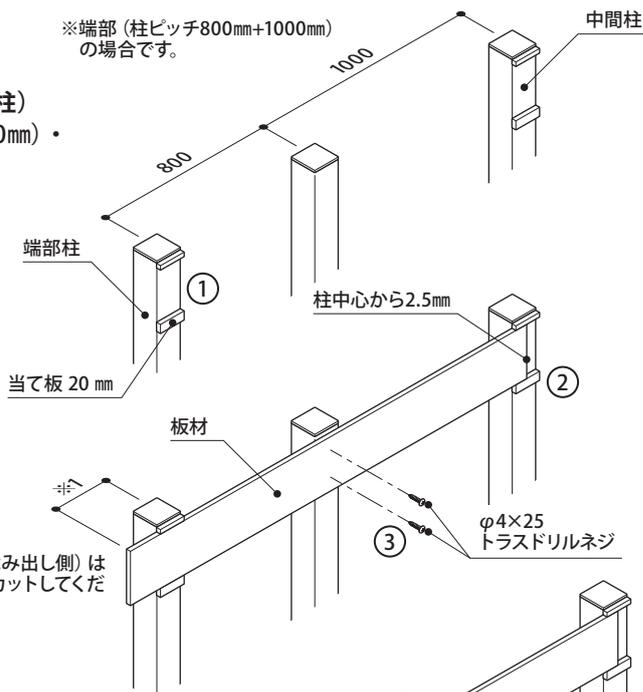
※以下、φ4×35トラスドリルネジの取り付け前に、φ3.2~3.3程度の下孔をあけるとネジ止め作業が容易になります。

(1) スライドを固定する柱への当て板の貼付け (端部柱及び中間柱)

- ① 下記参照にてスライド固定部の柱に、上端部当て板 (高さ10mm)・隙間部当て板 (高さ20mm) を貼り付けてください。

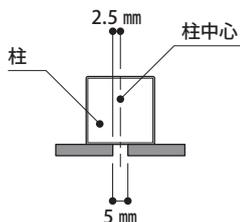


※端部 (柱ピッチ800mm+1000mm) の場合です。



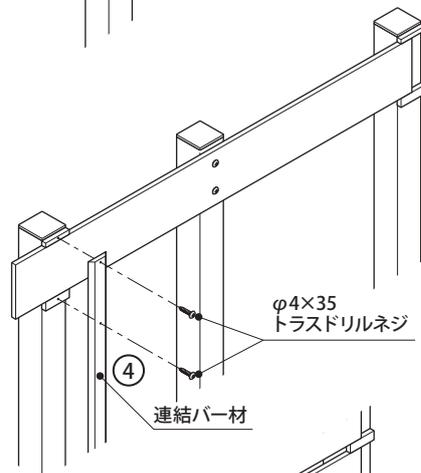
(2) 板材の組付

- ② 左から3本目の柱中心から2.5mmに、柱の端部を合わせます。



※1 板材の端部側 (はみ出し側) は現場に合わせてカットしてください。

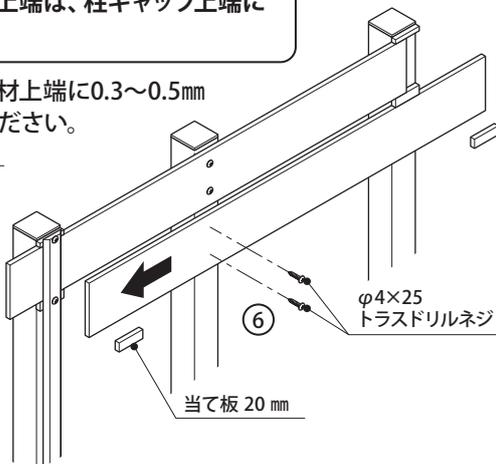
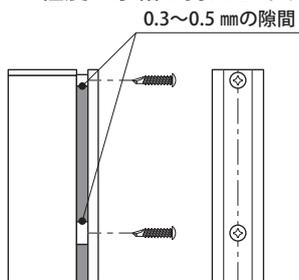
- ③ 左から2本目の柱中心のネジ固定部を、φ4×25トラスドリルネジで固定します。
④ 左から1本目の柱中心に連結バー材を、φ4×35トラスドリルネジで仮止めします。



ご注意

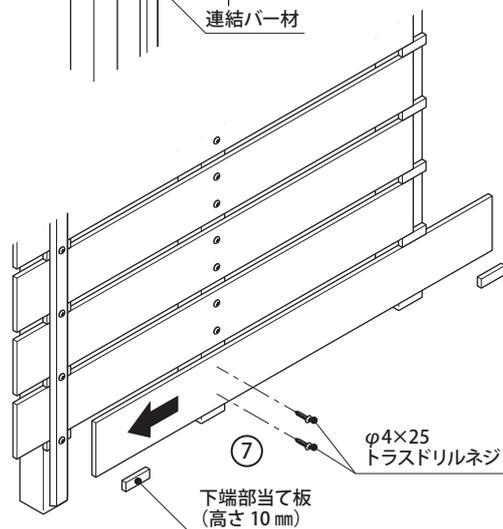
ネジ止めは、当て板の高さ中心、連結バー材の幅中心としてください。連結バー材の上端は、柱キャップ上端に合わせてください。

- ⑤ 当て板貼付けの際は、板材上端に0.3~0.5mm程度の余裕を持たせてください。



(3) 2枚目以降の板材の組付

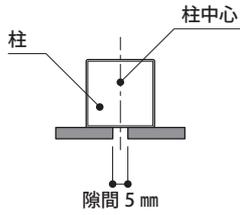
- ⑥ 当て板貼付け後、2段目の板材のネジ固定部を、φ4×25トラスドリルネジで固定します。
⑦ 左から3本目の柱までを、同様の方法で最下段まで板材を取り付けます。
※最下段の当て板は、高さ10mmとします。



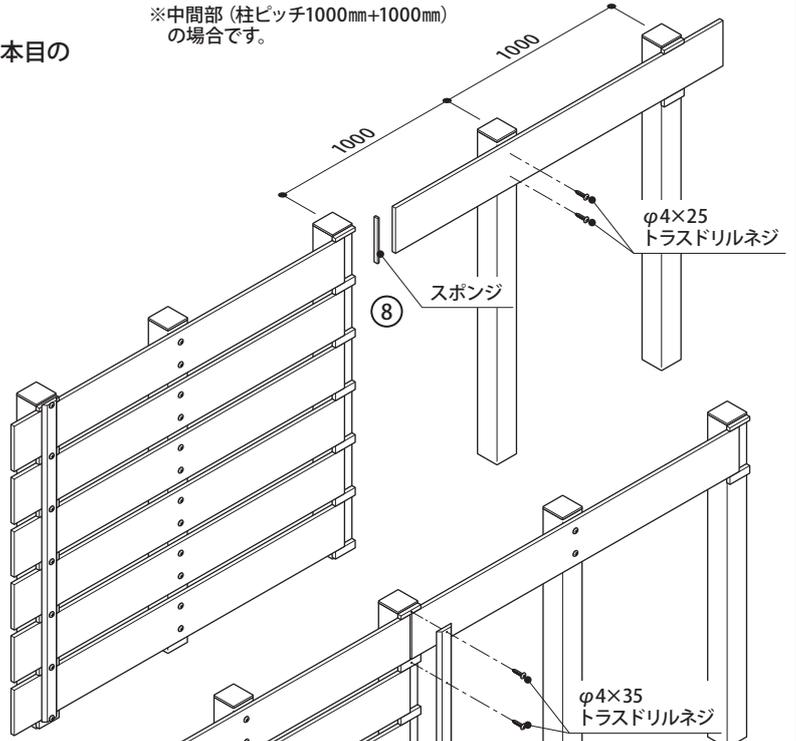
6.Eウッドスタイルの施工

(4) 板材連結部の組付

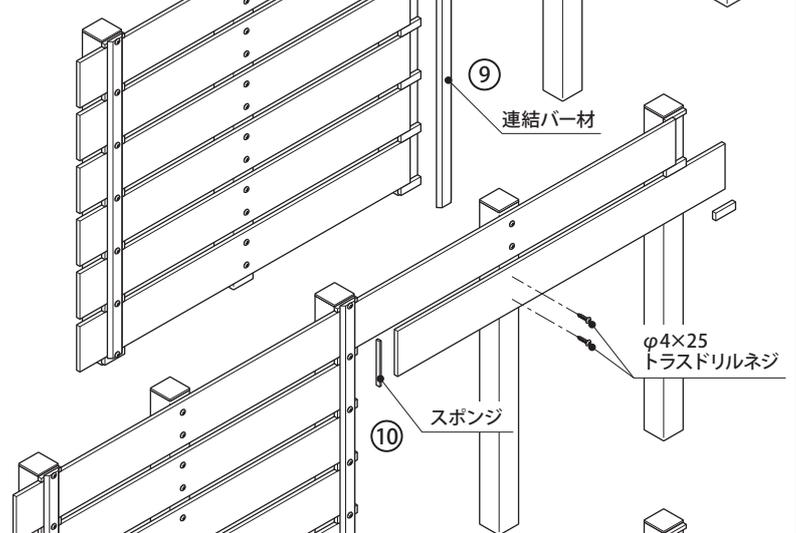
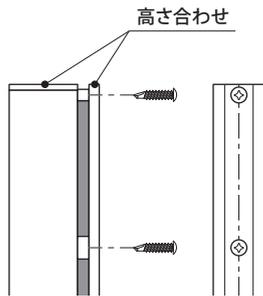
- ⑧ スポンジ (5mm幅) を目安として使用し、左から3本目の柱固定部の板材どうしの隙間5mmを確保します。



※中間部 (柱ピッチ1000mm+1000mm) の場合です。



- ⑨ 左から3本目の柱中心に連結バー材を、φ4×35トラッドリルネジで仮止めします。

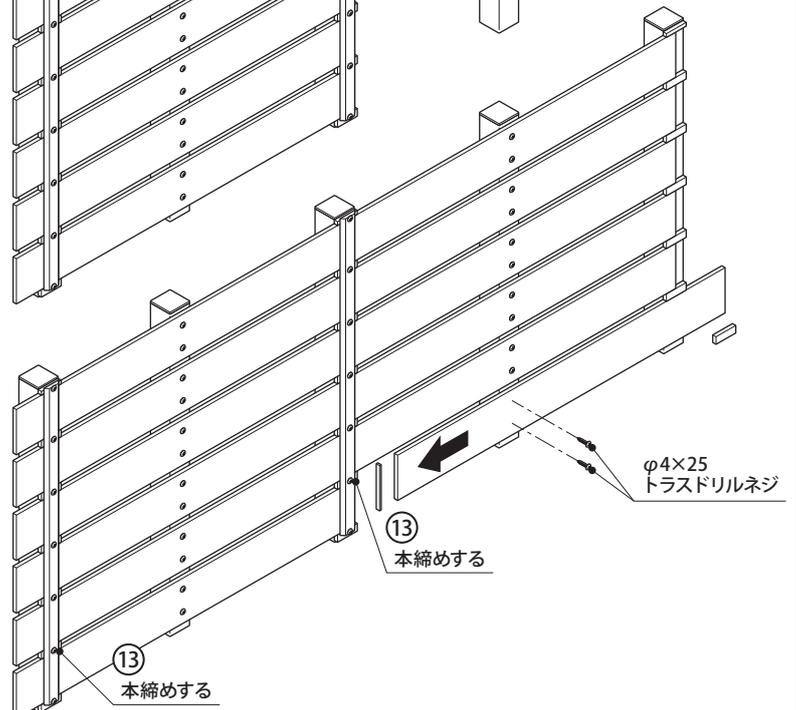


- ⑩ スポンジ (5mm幅) を目安として使用し、左から3本目の柱のスライド固定部の板材どうしの隙間5mmを確保します。

- ⑪ 最下段まで同様に繰り返します。

- ⑫ 全スパンの組み付け完了後、全体の組み付け状態を確認してください。

- ⑬ スライド固定部の、連結バー材のφ4×35トラッドリルネジを本締めしてください。



ご注意

スライド固定部の連結バー材取付けネジを締めすぎると、伸縮に対応するための「スライド」が機能しなくなります。

6.Eウッドスタイルの施工

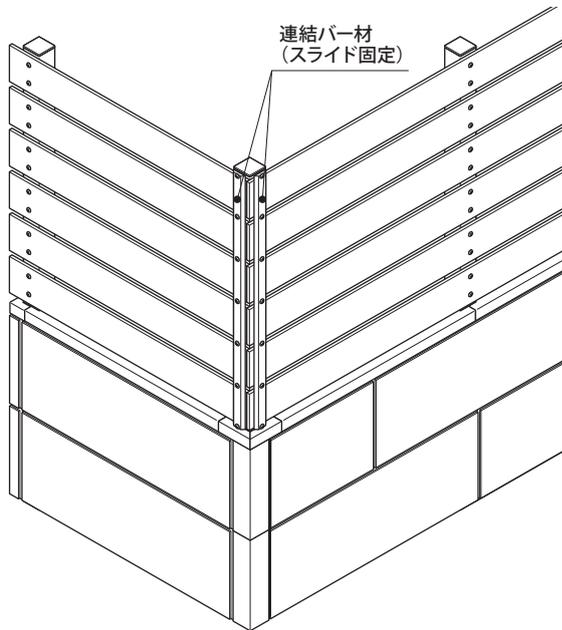
2. 出隅コーナーの取付

①コーナー部がスライド固定の場合

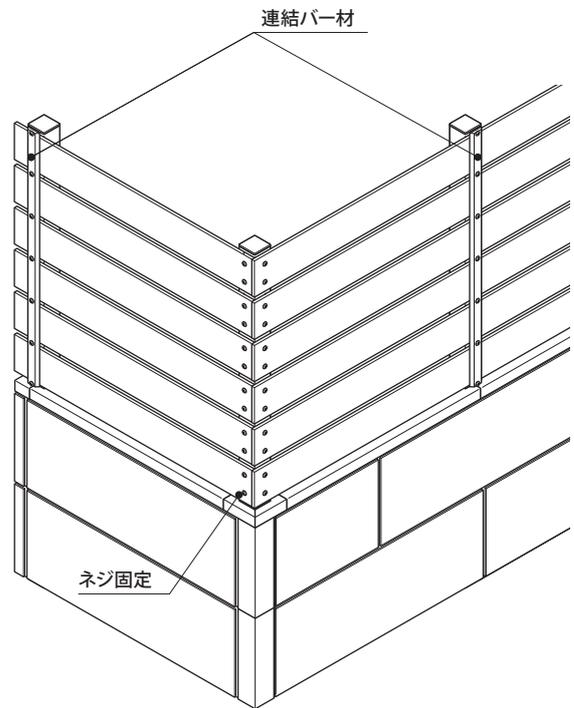
※柱キャップ固定ネジを外してから、連結バー材と柱キャップを共締めし取り付けてください。

参照

コーナー部板材の取り付けは、P.25・26を参照してください。



スライド固定の場合

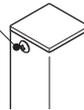


ネジ固定の場合

ご注意

スライド固定の場合、柱キャップ固定ネジがあるため（片方のみ）一番上の連結バー材固定ネジが取り付けられません。固定ネジを取り外してから、連結バー材を固定してください。

※柱キャップ固定ネジを外す



ご注意

入隅コーナーの場合、特注となります。別途ご相談ください。

EXIS 株式会社 **エクシス**